

# 令和2年度 一般会計決算附属資料

## 市民環境部 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 534千円	最終予算額 538千円	不用額 4千円	執行率 99.2 % (参考)当初予算額 538千円	部 市民環境部																																																																																	
	項	01 総務管理費																																																																																						
	目	01 一般管理費																																																																																						
	事	07 法律・市民相談事業																																																																																						
	細事	01 市民相談事業																																																																																						
総合計画 基本計画	22 人権を尊重するまちづくり [ 22 人権を尊重するまちづくり ]		主な財源																																																																																					
目的	京都弁護士会が開設する北部法律相談センターの運営経費を補助することで、市民の法律相談窓口を確保し、問題解決の支援を行う。																																																																																							
主要な事務・事業の概要	<p>京都弁護士会が開設する北部法律相談センター（大宮相談所、宮津相談所、与謝野相談所）の運営に対して、京都府、京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町からそれぞれ補助金を交付した。</p> <p>○北部法律相談センター運営補助金 534千円 （センター運営事業費合計 7,408千円）</p>		<p>■北部法律相談センター相談件数実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>町別</th> <th>大宮</th> <th>宮津</th> <th>与謝野</th> <th>相談内容別</th> <th>大宮</th> <th>宮津</th> <th>与謝野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>15件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>相続</td> <td>15件</td> <td>0件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>11件</td> <td>1件</td> <td>3件</td> <td>金銭貸借</td> <td>13件</td> <td>0件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>5件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>離婚・離縁</td> <td>6件</td> <td>7件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>8件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>交通事故</td> <td>10件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>相隣関係</td> <td>3件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>3件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>労働問題</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>他市町</td> <td>20件</td> <td>19件</td> <td>28件</td> <td>借地・借家</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>64件</td> <td>23件</td> <td>32件</td> <td>その他</td> <td>14件</td> <td>11件</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>64件</td> <td>23件</td> <td>32件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						町別	大宮	宮津	与謝野	相談内容別	大宮	宮津	与謝野	峰山町	15件	1件	1件	相続	15件	0件	7件	大宮町	11件	1件	3件	金銭貸借	13件	0件	5件	網野町	5件	1件	0件	離婚・離縁	6件	7件	5件	丹後町	8件	0件	0件	交通事故	10件	1件	0件	弥栄町	2件	1件	0件	相隣関係	3件	1件	1件	久美浜町	3件	0件	0件	労働問題	2件	1件	0件	他市町	20件	19件	28件	借地・借家	1件	2件	3件	計	64件	23件	32件	その他	14件	11件	11件	計	64件	23件	32件				
	町別	大宮	宮津	与謝野	相談内容別	大宮	宮津	与謝野																																																																																
峰山町	15件	1件	1件	相続	15件	0件	7件																																																																																	
大宮町	11件	1件	3件	金銭貸借	13件	0件	5件																																																																																	
網野町	5件	1件	0件	離婚・離縁	6件	7件	5件																																																																																	
丹後町	8件	0件	0件	交通事故	10件	1件	0件																																																																																	
弥栄町	2件	1件	0件	相隣関係	3件	1件	1件																																																																																	
久美浜町	3件	0件	0件	労働問題	2件	1件	0件																																																																																	
他市町	20件	19件	28件	借地・借家	1件	2件	3件																																																																																	
計	64件	23件	32件	その他	14件	11件	11件																																																																																	
計	64件	23件	32件																																																																																					
成果・課題	日常生活で発生する法律上の問題について、専門知識をもつ弁護士からの確かな助言を得て、市民の悩みやトラブル解決の支援を行う機会を提供することができた。																																																																																							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 1,749千円	最終予算額 1,960千円	不用額 211千円	執行率 89.2 % (参考)当初予算額 2,766千円	部 市民環境部																													
	項	01 総務管理費																																		
	目	11 交通安全対策費																																		
	事	02 交通安全活動事業																																		
	細事	01 交通安全活動経費																																		
総合計画 基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進 [ 11 防犯・交通安全対策の推進 ]		主な財源					課 市民課																												
目的	交通安全に係る各種啓発活動等を実施し、安全意識の向上と交通事故の防止を図る。																																			
主要な事務・事業の概要	○交通安全指導員設置経費（12人） （報酬12人×120千円/年=1,440千円、費用弁償15千円）		1,455千円	<b>■京丹後警察署管内人身交通事故発生件数（各年12月31日現在）</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発生件数</td> <td>127件</td> <td>111件</td> <td>119件</td> <td>60件</td> <td>45件</td> <td>37件</td> </tr> <tr> <td>うち高齢者</td> <td>48件</td> <td>60件</td> <td>57件</td> <td>26件</td> <td>22件</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td>高齢者割合</td> <td>37.8%</td> <td>54.1%</td> <td>47.9%</td> <td>43.3%</td> <td>48.9%</td> <td>40.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">（京都府警察本部資料による）</p>						H27	H28	H29	H30	R元	R2	発生件数	127件	111件	119件	60件	45件	37件	うち高齢者	48件	60件	57件	26件	22件	15件	高齢者割合	37.8%	54.1%	47.9%	43.3%	48.9%	40.5%
		H27	H28	H29	H30	R元	R2																													
	発生件数	127件	111件	119件	60件	45件	37件																													
	うち高齢者	48件	60件	57件	26件	22件	15件																													
高齢者割合	37.8%	54.1%	47.9%	43.3%	48.9%	40.5%																														
○京丹後交通安全協会補助金			200千円																																	
○高齢者安全運転支援装置取付費補助金（4人）			94千円																																	
<p>国の補助制度が開始されたため、令和2年3月末日をもって市の制度は廃止。令和2年3月末日までに装置を購入・取付された方で、支払完了後6か月以内の申請について補助したもの。</p>				<b>成果・課題</b> ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、街頭での交通安全啓発活動の多くが中止となったが、防災行政無線や市ホームページでの周知及び京丹後警察署、交通安全指導員会等との連携により、交通安全意識の向上を図った。 ○令和2年中の人身交通事故発生件数は減少傾向を維持しているが、引き続き、市民の交通安全意識の向上を図り、交通事故防止を徹底する必要がある。																																

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 917千円	最終予算額 924千円	不用額 7千円	執行率 99.2 % (参考)当初予算額 901千円	部 市民環境部													
	項	01 総務管理費																		
	目	13 諸費																		
	事	02 防犯対策事業																		
	細事	01 防犯活動経費																		
総合計画 基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進 [ 11 防犯・交通安全対策の推進 ]		主な財源																	
目的	警察署や防犯推進団体と連携し、各種防犯活動を実施することで、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。																			
主要な事務・事業の概要	○防犯対策関連経費 482千円 ・防犯カメラ電気代（30台分） 107千円 （市内設置台数44台のうち、漁港7台、駅舎7台を除く。） ・防犯カメラ修繕料（4件） 375千円  ○防犯協会負担金 435千円 ・京丹後防犯協会負担金 400千円 ・京丹後防犯協会自動車税負担金 35千円 （無償貸与の防犯パトロール車に係る自動車税相当額）  ■毎月15日の「京丹後市・防犯の日」における啓発活動の取組み ・青色回転灯装備車両によるパトロールやのぼり旗の掲出を実施  ■京丹後警察署管内刑法犯認知件数（各年12月31日現在）																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知件数</td> <td>201件</td> <td>169件</td> <td>187件</td> <td>156件</td> <td>140件</td> <td>113件</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">（京都府警察本部資料による）</p>				H27	H28	H29	H30	R元	R2	認知件数	201件	169件	187件	156件	140件	113件	成果・課題	○毎月15日の「京丹後市・防犯の日」では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、街頭啓発は実施できなかったが、懸垂幕の掲出やパトロール等の実施により、市民の防犯意識の向上につなげることができた。 ○不審な電話等による詐欺被害防止のため、関係機関と連携し、継続して市民へ情報発信していく必要がある。	
	H27	H28	H29	H30	R元	R2														
認知件数	201件	169件	187件	156件	140件	113件														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 473千円	最終予算額 545千円	不用額 72千円	執行率 86.7 % (参考)当初予算額 580千円	部 市民環境部																																									
	項	01 総務管理費																																														
	目	13 諸費																																														
	事	02 防犯対策事業																																														
	細事	02 LED防犯灯設置事業																																														
総合計画 基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進 [ 11 防犯・交通安全対策の推進 ]		主な財源																																													
目的	エネルギー効率と耐久性に優れ、かつ、維持管理コストを抑えることができるLED防犯灯の整備を行い、夜間における犯罪抑止力を高め、地域住民等が安心・安全に暮らせるまちづくりを推進する。																																															
主要な 事務・事業の 概要	○工事請負費（集落間）		33千円																																													
	<table border="1"> <tr> <th>町域</th> <th>地内</th> <th>設置道路路線名</th> <th>電柱等共架</th> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>永留</td> <td>市道永留壱分線</td> <td>1灯</td> </tr> </table>		町域	地内	設置道路路線名	電柱等共架	久美浜町	永留	市道永留壱分線	1灯																																						
	町域	地内	設置道路路線名	電柱等共架																																												
	久美浜町	永留	市道永留壱分線	1灯																																												
○LED防犯灯設置費補助金（各集落内）		440千円																																														
※補助金限度額…電柱等共架 1灯あたり20千円 鋼管（専用）柱 1本あたり60千円																																																
		(単位：灯数-灯、鋼管柱-本、金額-千円)																																														
		<table border="1"> <tr> <th></th> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>設置灯数</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>共架</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>鋼管柱</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>113</td> <td>86</td> <td>74</td> <td>80</td> <td>20</td> <td>67</td> <td>440</td> </tr> </table>			峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	設置灯数	5	3	4	2	1	4	19	内訳	共架	4	2	4	1	1	4	鋼管柱	1	1	0	1	0	3	補助金額	113	86	74	80	20	67	440						
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																																									
設置灯数	5	3	4	2	1	4	19																																									
内訳	共架	4	2	4	1	1	4																																									
	鋼管柱	1	1	0	1	0	3																																									
補助金額	113	86	74	80	20	67	440																																									
				成果・課題		LED防犯灯を新設することで、夜間における犯罪抑止力の向上や交通事故防止に寄与することができた。																																										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 4,702千円	最終予算額 4,801千円	不用額 99千円	執行率 97.9 % (参考)当初予算額 4,789千円	部 市民環境部																							
	項	01 総務管理費																												
	目	13 諸費																												
	事	02 防犯対策事業																												
	細事	03 防犯灯管理事業																												
総合計画 基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進 [ 11 防犯・交通安全対策の推進 ]		主な財源																											
目的	市が管理する集落間のLED防犯灯の維持管理を行い、夜間の犯罪防止と通行の安全を図る。																													
主要な事務・事業の概要	○市管理防犯灯電気代		4,188千円																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>町域</th> <th>灯数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>206灯</td> <td>284千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>437灯</td> <td>720千円</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>402灯</td> <td>769千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>484灯</td> <td>848千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>277灯</td> <td>496千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>605灯</td> <td>1,071千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,411灯</td> <td>4,188千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和3年3月末現在</p>	町域	灯数	金額	峰山町	206灯	284千円	大宮町	437灯	720千円	網野町	402灯	769千円	丹後町	484灯	848千円	弥栄町	277灯	496千円	久美浜町	605灯	1,071千円	計	2,411灯	4,188千円					
町域	灯数	金額																												
峰山町	206灯	284千円																												
大宮町	437灯	720千円																												
網野町	402灯	769千円																												
丹後町	484灯	848千円																												
弥栄町	277灯	496千円																												
久美浜町	605灯	1,071千円																												
計	2,411灯	4,188千円																												
○市管理防犯灯修繕料		514千円		成果・課題	集落間のLED防犯灯を適切に維持管理することで、夜間における犯罪抑止力の向上や交通事故防止に寄与することができた。																									
・ 灯具不点灯（20か所）、断線等の修繕（5か所）																														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部					
	項	01 総務管理費							105千円	121千円	16千円	86.7 %	
	目	13 諸費											(参考)当初予算額
	事	03 犯罪被害者等支援事業											
	細事	01 犯罪被害者等支援事業											府補
総合計画 基本計画	22 人権を尊重するまちづくり [ 22 人権を尊重するまちづくり ]		主な財源										
目的	犯罪にあった市民やその家族などの被害の軽減及び回復を図るため、犯罪被害者に対する市民の理解を深めるための啓発と支援を行う。												
主要な事務・事業の概要	○委託料 105千円 ・生命のメッセージ展  ※犯罪、悪質な交通事故、いじめ等によって、理不尽に生命を奪われた犠牲者の素顔や遺された家族が綴ったメッセージを展示し、生命の尊さを学ぶとともに、犯罪被害者への理解を深めるための啓発事業		<table border="1"> <tr> <td>展示期間</td> <td>R2.12.5~R2.12.6</td> </tr> <tr> <td>展示会場</td> <td>ショッピングセンターマイン</td> </tr> <tr> <td>参観者数</td> <td>54人</td> </tr> </table>		展示期間	R2.12.5~R2.12.6	展示会場	ショッピングセンターマイン	参観者数	54人			
	展示期間	R2.12.5~R2.12.6											
展示会場	ショッピングセンターマイン												
参観者数	54人												
成果・課題	○「生命のメッセージ展」の開催により、参加した市民の犯罪被害者に対する理解を深め、生命の尊さについて学んでもらうことができた。 ○犯罪被害者に対する理解を深めるため、継続して市民への周知・啓発活動を行う必要がある。												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	01 総務管理費	5,407,765千円	5,407,771千円	6千円	99.9%			
	目	13 諸費				(参考)当初予算額	課	市民課	
	事	07 特別定額給付金給付事業				0千円			
	細事	01 特別定額給付金給付事業	国補	特別定額給付金給付事業費補助金(10/10)	5,391,100千円				
		国補	特別定額給付金給付事務費補助金(10/10)	16,665千円					
総合計画 基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進 [ 18 支え合い、助け合う地域福祉の推進 ]		主な財源						
目的	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、特別定額給付金を支給することで、迅速かつ的確に家計への支援を行う。								
主要な事務・事業の概要	○職員手当	2,180千円	■特別定額給付金概要						
	・職員時間外及び休日勤務手当(延べ28人、1,005時間)		支給額	5,391,100千円					
	○報酬及び共済費	824千円	支給人数	53,911人					
	・会計年度任用職員報酬及び社会保険料等(6人)		支給世帯数	22,839世帯					
	○旅費	23千円	対象世帯	22,912世帯	100.0%	申請方法			
	・会計年度任用職員費用弁償		申請世帯	22,851世帯	99.7%	郵送・窓口	22,442世帯	98.2%	
	○需用費	1,504千円	支給世帯	22,839世帯	99.6%	オンライン	409世帯	1.8%	
	・消耗品費(事務用品)	252千円	不支給世帯	12世帯	0.1%				
	・印刷製本費(申請書等郵送用封筒)	1,252千円	未申請等	61世帯	0.3%				
	○役務費	8,284千円	成果・課題	国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」として、特別定額給付金を迅速かつ的確に給付することができ、家計への支援につなげることができた。					
・通信運搬費(郵便代)	5,769千円								
・手数料(振込手数料)	2,515千円								
○委託料	415千円								
・申請書等封入封緘業務委託料									
○負担金、補助及び交付金	5,394,535千円								
・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金	3,435千円								
・特別定額給付金	5,391,100千円								



予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	02 徴税費							196千円	280千円	84千円	(参考)当初予算額	課	税務課
	目	01 税務総務費												
	事	50 税務総務一般経費												
	細事	01 税務総務一般経費												
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源											
目的	税務関係団体との連携により、納税者へ税情報を提供するとともに、国税及び地方税の申告並びに納税に関する啓発・広報活動を実施し、納税意識の高揚を図る。													
主要な事務・事業の概要	税務課職員の各種研修会等への参加経費、税務関係団体に対する負担金及び事務補助に係る人材派遣経費を支出した。													
	○職員出張旅費等	9千円												
	○税務関係団体負担金	187千円												
	・資産評価システム研究センター会費	90千円												
	・峰山地区税務協議会負担金	70千円												
	・京丹後地区租税教育推進協議会負担金	22千円												
	・近畿都市税務協議会分担金	5千円												
	成果・課題	○税務関係団体と連携し、新聞折込等により税申告並びに納税に関する啓発・広報活動を実施するとともに、小・中学生への租税教室の開催等を行うことで、税に関する正しい知識と理解を深めることができた。 ○今後も関係団体との連携強化を図り、税に関する市民の認識を深めてもらい、納税意識の向上を図る必要がある。												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	02 徴税費							4,330千円	4,493千円	163千円	(参考)当初予算額	課	税務課
	目	02 賦課徴収費												
	事	01 市税賦課事務												
	細事	01 市民税等賦課事務												
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源											
目的	市民税等の適正かつ効率的な賦課業務を行う。													
主要な事務・事業の概要	市民税等の賦課業務を適正かつ効率的に行うための関連経費を支出した。			○納税通知書封入封緘業務委託料 234千円 ※封入封緘件数：10,514件										
	○軽自動車検査情報提供システム利用手数料 224千円 課税対象物件の検査情報（車両の重課、グリーン化特例の軽課、車両番号、車体番号、所有者の氏名・住所等）を確認するためのシステムの利用手数料 ※利用件数：18,182件			○会場使用料 65千円 申告相談会場使用料（網野会場2日分）										
○環境性能割徴収取扱手数料 284千円 環境性能割を徴収している京都府への取扱手数料（徴収金の5%）														
○会計年度任用職員任用経費 2,170千円 市府民税賦課に係る課税資料のシステム入力後の点検補助及び資料整理作業（令和2年4月～5月：3人、令和3年1月：1人、2月～3月：3人）														
○給与支払い報告書入力業務委託料 1,353千円 ※入力件数：14,473件														
			成果・課題		定型的又は補助的業務については、業務委託や会計年度任用職員の配置により、適正かつ効率的に業務を遂行することができた。									

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 12,711千円	最終予算額 12,940千円	不用額 229千円	執行率 98.2 % (参考)当初予算額 12,940千円	部	市民環境部
	項	02 徴税費						税務課
	目	02 賦課徴収費						
	事	01 市税賦課事務						
	細事	02 固定資産税賦課事務						
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源					
目的	固定資産税の課税データの整備を図り、適正かつ公平、公正な賦課業務を行う。							
主要な事務・事業の概要	固定資産税の評価と賦課に係る業務委託及びシステム関連経費を支出した。							
	○委託料	12,711千円						
	・家屋評価システム保守委託料	528千円						
	・標準宅地鑑定評価業務委託料	132千円						
	令和3年度向時点修正実施に係る標準宅地鑑定業務（鑑定地：6地点）							
	・固定資産評価更新業務委託料	11,259千円						
	令和3年度評価替えに向けた業務（3か年計画中第3年度）							
	・比準表の作成		・ゴルフ場用地の鑑定評価					
	・路線価等の算定		・追加路線の価格等算定					
	・指標価格との対比資料作成		・下落修正に関する業務					
	・鉄軌道用地の評価		・公開閲覧用資料作成等					
	・字限図分筆等修正委託料	792千円						
	令和2年中の登記異動（分筆・合筆等）及び公図訂正に伴うマイラ修正と電子データ化（修正件数：548件、国土調査による図面作成：245件、マイラスキャンニング数：386枚）							
			成果・課題	○固定資産税の課税に必要な専門的なデータの作成・整備等の業務を執行することにより、適正かつ公平な課税を行うことができた。 ○固定資産評価更新業務については、第3年度の作業（路線価等の算定、最終作業等）を完了し、円滑に評価基準年の課税を行うことができた。				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部								
	項	02 徴税費							103,009千円	104,112千円	1,103千円	98.9 %				
	目	02 賦課徴収費											(参考)当初予算額			
	事	50 賦課徴収一般経費												90,137千円	課	税務課
	細事	01 賦課徴収一般経費														
		手数料	税務証明手数料	2,744千円												
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源													
目的	市税の適正かつ公平・公正に賦課徴収業務を行う。また、京都地方税機構と連携し、納税者の利便性向上や業務の効率化を推進する。															
主要な事務・事業の概要	市税の賦課徴収業務に係る必要経費及び京都地方税機構等への負担金を支出した。			○税務関係団体等負担金 45,665千円												
	○職員出張旅費、有料道路通行料、駐車場使用料	68千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 峰山地区税務協議会負担金 103千円</li> <li>・ 地方税共同機構負担金 1,151千円</li> <li>・ 京都地方税機構負担金 44,264千円</li> <li>・ 京都府自治体情報化推進協議会負担金 147千円</li> </ul>													
	○消耗品費（書籍、文房具等）	423千円	○市税還付金及び還付加算金 44,949千円													
	○印刷製本費（納税通知書、償却資産申告書、納付書等）	2,943千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市税の更正、法人市民税の確定申告に伴う過誤納金等</li> <li>還付金 491件 43,297千円、加算金 48件 1,652千円</li> <li>※うち固定資産税等に係る返還金取扱要綱による返還金等</li> <li>返還金 6件 3,808千円、加算金 3件 1,332千円</li> </ul>													
	○郵送料及び資産調査手数料（納税通知書、督促状等）	8,947千円														
	○税務共同化共用ネットワーク接続機器保守点検委託料	14千円														
			成果・課題	賦課徴収業務及び市税の還付について、関係法令に基づき適正に処理することができた。												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 10,785千円	最終予算額 17,209千円	不用額 6,424千円	執行率 62.6 % (参考)当初予算額 10,750千円	部 市民環境部																											
	項	03 戸籍住民基本台帳費																																
	目	01 戸籍住民基本台帳費																																
	事	02 戸籍電算システム運用事業																																
	細事	01 戸籍電算システム運用事業																																
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源	手数料 戸籍関係手数料 10,785千円																														
目的	戸籍総合システムを運用し、戸籍関係業務を迅速かつ的確に処理することにより、市民サービスの向上を図る。																																	
主要な事務・事業の概要	○システム改修委託料 396 千円 ・ 戸籍附票システム中継サーバ接続業務		<b>■主な戸籍届出件数（単位：件）</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出生</td> <td>579</td> <td>510</td> </tr> <tr> <td>死亡</td> <td>1,107</td> <td>1,082</td> </tr> <tr> <td>婚姻</td> <td>782</td> <td>685</td> </tr> <tr> <td>離婚</td> <td>145</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>転籍</td> <td>213</td> <td>179</td> </tr> <tr> <td>入籍他</td> <td>412</td> <td>303</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,238</td> <td>2,898</td> </tr> </tbody> </table>						区分	R元年度	R2年度	出生	579	510	死亡	1,107	1,082	婚姻	782	685	離婚	145	139	転籍	213	179	入籍他	412	303	合計	3,238	2,898		
	区分	R元年度	R2年度																															
	出生	579	510																															
	死亡	1,107	1,082																															
	婚姻	782	685																															
離婚	145	139																																
転籍	213	179																																
入籍他	412	303																																
合計	3,238	2,898																																
○システム保守委託料 3,406 千円 ・ 戸籍総合システム保守料 3,274 千円 ・ 戸籍副本データ管理システム保守料 132 千円		<b>■主な証明書発行件数（単位：件）</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸籍全部事項証明書</td> <td>11,206</td> <td>10,397</td> </tr> <tr> <td>除籍全部事項証明</td> <td>1,998</td> <td>2,094</td> </tr> <tr> <td>戸籍個人事項証明</td> <td>3,099</td> <td>3,291</td> </tr> <tr> <td>除籍個人事項証明</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>除籍謄本</td> <td>14,419</td> <td>14,470</td> </tr> <tr> <td>除籍抄本</td> <td>49</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>207</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>31,018</td> <td>30,584</td> </tr> </tbody> </table>						種類	R元年度	R2年度	戸籍全部事項証明書	11,206	10,397	除籍全部事項証明	1,998	2,094	戸籍個人事項証明	3,099	3,291	除籍個人事項証明	40	40	除籍謄本	14,419	14,470	除籍抄本	49	98	その他	207	194	合計	31,018	30,584
種類	R元年度	R2年度																																
戸籍全部事項証明書	11,206	10,397																																
除籍全部事項証明	1,998	2,094																																
戸籍個人事項証明	3,099	3,291																																
除籍個人事項証明	40	40																																
除籍謄本	14,419	14,470																																
除籍抄本	49	98																																
その他	207	194																																
合計	31,018	30,584																																
○戸籍総合システムソフトウェア使用料 4,752 千円 （戸籍総合システムソフトウェア使用許諾権料）																																		
○戸籍総合システム借上料（ハード11台、ソフト） 2,231 千円																																		
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>10,785 千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	10,785 千円	実質的な予算執行率	100.0%																												
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		10,785 千円																															
	実質的な予算執行率	100.0%																																
○戸籍システム改修事業 令和3年5月完了 6,424 千円 令和3年度への繰越事業		<b>成果・課題</b> 戸籍関係業務について、各庁舎間を連携している電算システムの運用により、迅速かつ確かな事務処理を行うことで、市民の利便性及びサービスの向上につなげることができた。																																

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																									
	項	03 戸籍住民基本台帳費							1,051千円	1,120千円	69千円	93.8 %																					
	目	01 戸籍住民基本台帳費											(参考)当初予算額																				
	事	03 郵便局サービス事業												1,072千円	課	市民課																	
	細事	01 郵便局サービス事業															手数料	住民基本台帳等手数料	31千円														
		手数料	印鑑登録証明等手数料	37千円																													
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源																														
目的	市役所や市民局から遠距離に居住する市民に対して利便性の高い行政サービスを提供するため、市内3郵便局で各種証明書等の交付サービスを行う。																																
主要な 事務・ 事業の 概要	<p>「地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律」に基づいて、市内の3郵便局（丹後木津（網野町）・中浜（丹後町）・野中（久美浜町））を指定して、郵便局窓口で戸籍謄抄本、住民票の写し、印鑑証明及び納税証明等の交付事務を行った。</p>			<p>■利用者数、交付件数等 (単位：人、件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>交付件数</th> <th>月平均人数</th> <th>月平均交付件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>236</td> <td>286</td> <td>19.7</td> <td>23.8</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>266</td> <td>323</td> <td>22.2</td> <td>26.9</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>336</td> <td>415</td> <td>28.0</td> <td>34.6</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>315</td> <td>397</td> <td>26.3</td> <td>33.1</td> </tr> </tbody> </table>					年度	利用者数	交付件数	月平均人数	月平均交付件数	R2	236	286	19.7	23.8	R元	266	323	22.2	26.9	H30	336	415	28.0	34.6	H29	315	397	26.3	33.1
	年度	利用者数	交付件数	月平均人数	月平均交付件数																												
	R2	236	286	19.7	23.8																												
	R元	266	323	22.2	26.9																												
	H30	336	415	28.0	34.6																												
H29	315	397	26.3	33.1																													
○需用費	36千円		成果・課題	<p>身近な郵便局で証明書交付等サービスを行うことで、市役所から遠い地域に住む市民に対しても、利便性の高い行政サービスを提供することができた。</p>																													
・消耗品費（コピー代）、光熱水費（ファックス電気代）																																	
○役務費	330千円																																
・通信運搬費（ファックス通信費、郵送料）	281千円																																
・手数料（公金取扱手数料）	49千円																																
○委託料	64千円																																
・証明書発行事務委託料（3郵便局）																																	
○使用料及び賃借料	621千円																																
・ファックス借上料（郵便局3台、市民課1台）																																	

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	03 戸籍住民基本台帳費							50,838千円	53,653千円	2,815千円	94.7%		
	目	01 戸籍住民基本台帳費										(参考)当初予算額		
	事	50 戸籍住民基本台帳一般経費										62,678千円	課	市民課
	細事	01 戸籍住民基本台帳一般経費										手数料 印鑑登録証明等手数料、諸証明等手数料、個人番号カード等手数料	5,666千円	
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源	手数料 住民基本台帳等手数料、戸籍関係手数料	7,973千円									
目的	戸籍・住民記録業務、印鑑登録業務、個人番号カード業務、人口動態調査及び住民基本台帳ネットワーク運用業務を適正に行う。			国補 個人番号カード交付事業費補助金（10/10）	23,367千円									
主要な 事務・ 事業の 概要	○報酬・職員手当等及び共済費		21,207 千円	国補 個人番号カード交付事務補助金（10/10）	2,851千円									
	・会計年度任用職員報酬、期末手当及び社会保険料等			国補 マイナンバー事業費補助金（10/10）	511千円									
	市民課：2人			国委 中長期在留者住居地届出等事務委託金	12千円									
	市民局：大宮2人・網野1人・丹後1人・弥栄1人・久美浜1人			府委 人口動態調査費委託金	59千円									
	○旅費		678 千円	○備品購入費	610 千円									
	・職員出張旅費（住基市町村調整連絡会議、戸籍事務セミナー等）		8 千円	○負担金、補助金及び交付金	25,546 千円									
	・会計年度任用職員費用弁償		670 千円	・丹後戸籍住民登録事務協議会分担金	18 千円									
	○需用費		1,955 千円	・住基ネットCS共同化サービス利用負担金	2,115 千円									
	・消耗品費（事務用品、参考図書等）		702 千円	・通知カード・個人番号カード関連事務交付金	23,413 千円									
	・印刷製本費（偽造防止用紙、住民異動届等）		1,253 千円	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	51,022 千円								
○役務費		768 千円	実質的な予算執行率	99.6%										
・通信運搬費（郵便代、切手・はがき代）			○マイナンバーカード関連備品購入事業	令和3年6月完了	2,631 千円									
○委託料		61 千円	令和3年度への繰越事業											
・住基ネットシステム機器保守料		26 千円	(参考)マイナンバーカード交付状況（令和3年3月末時点）※カッコ内前年度未											
・統合端末タッチパネル機器保守料		35 千円	交付枚数： 11,586 枚（5,378枚） 交付率：21.3%（9.8%）											
○使用料及び賃借料		13 千円	成果・課題	○戸籍・住民記録業務等について、法令に基づき適正な事務処理を行うことができた。										
・有料道路通行料				○マイナンバー関連について、写真撮影を含めた窓口申請及び出張申請の受付、平日の開庁時間内での交付のほか、時間外や日曜日の交付窓口を開設し、市民サービスの向上につなげることができた。										

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市民環境部
	項	01 社会福祉費	853千円	857千円	4千円	99.5 %						
	目	01 社会福祉総務費				(参考)当初予算額						
	事	04 人権啓発事業				1,286千円						
	細事	01 人権啓発推進事業										
総合計画 基本計画	22 人権を尊重するまちづくり [ 22 人権を尊重するまちづくり ]		主な財源	府補	人権問題啓発事業費補助金(1/2)		321千円				課	市民課
		府委		地域人権啓発活動活性化事業委託金		71千円						
目的	一人ひとりの違いを認め合い、それぞれの人権が尊重される社会の実現に向け、人権映画会や講演会等の人権啓発イベントの実施によって、人権問題に対する市民の理解や意識の向上を図る。											
主要な事務・事業の概要	○人権啓発映画会 (R2.8.10 丹後文化会館・参加者174人) 352千円 (R2.8.30 アグリセンター大宮・参加者44人) ・消耗品費 11千円 ・映画上映委託料 341千円			○人権の花運動 73千円 (こども園:1園、小学校:2校 86人) ・消耗品費(球根、鉢、培養土、記念品等)			○新型コロナウイルス感染症対策懸垂幕作成 126千円 ・消耗品費(懸垂幕:6枚)					
	○人権啓発総合イベント「ハートフルフェスタ みんなのつどい」 155千円 (R2.12.12 峰山総合福祉センター・参加者95人) ・報償費(人権作文朗読、手話通訳等) 38千円 ・消耗品費 4千円 ・会場設営委託料 113千円			○その他 11千円 ・消耗品費(研修会資料代等)								
	○人権啓発講演会 (R3.2.26 ケーブルテレビで放送) 136千円 ・講演会講師謝金 100千円 ・印刷製本費 36千円			成果・課題	○府補助事業及び府委託金の活用により、関係機関・団体と連携しながら各種人権啓発イベントを実施し、市民の人権尊重意識の向上を図ることができた。 ○人権教育・啓発については、幼児から高齢者まで幅広い年齢及び様々な立場の人々を対象とすることから、引き続き計画的に進める必要がある。 ○各庁舎への懸垂幕の掲出や防災行政無線等により、新型コロナウイルス感染症に係る人権侵害の防止を図った。							



予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部								
	項	01 社会福祉費							1,639千円	1,639千円	0千円	100.0 %				
	目	01 社会福祉総務費											(参考)当初予算額			
	事	04 人権啓発事業												1,729千円	課	市民課
	細事	02 人権啓発推進団体等負担金														
総合計画 基本計画	22 人権を尊重するまちづくり [ 22 人権を尊重するまちづくり ]	主な財源														
目的	人権啓発推進団体が実施する各種啓発活動等の活性化を促進することで、人権問題に対する市民の理解や意識の向上を図る。															
主要な 事務・ 事業の 概要	○京丹後市人権擁護委員協議会負担金 ・主な活動：人権相談、人権の花運動、人権教室等		480千円													
	○京丹後市保護司会負担金 ・主な活動：更生保護活動、犯罪予防活動等		300千円													
	○京丹後市人権啓発推進協議会等負担金 ・主な活動：加盟団体独自の人権啓発事業の実施支援及び街頭啓発等人権啓発事業への協力・参加等		859千円													
	成果・課題	人権啓発推進団体の活動については、新型コロナウイルス感染症対策により中止される事業もあったが、感染対策を図りながら実施した事業により、市民の人権問題への理解や意識の向上につなげることができた。														

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額 991千円	最終予算額 1,167千円	不用額 176千円	執行率 84.9 % (参考)当初予算額 1,593千円	部 市民環境部
	項	01 社会福祉費					
	目	01 社会福祉総務費					
	事	07 男女共同参画推進事業					
	細事	01 男女共同参画推進事業					
総合計画 基本計画	23 男女共同参画社会の構築 [ 23 男女共同参画社会の構築 ]		主な財源 府補	人権問題啓発事業費補助金(1/2)			89千円
目的	意識啓発や女性のまちづくりの参画促進に取り組み、男女がそれぞれの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現する。						
主要な事務・事業の概要	○男女共同参画セミナー（255人参加） 189千円			○男女共同参画審議会（15人×3回開催） 195千円			
	講座・セミナー名			参加者			
	カラダメンテナンス教室（3回）			31人			
	デートDV防止講座（開催：網野中学校）			105人			
	仕事も遊びも子育ても！スーパー主婦のワーク・ライフ・バランス提案			95人			
	事業所向けオンラインセミナー「コロナ禍だからこそ働き方改革」			5人			
	災害時女性リーダー研修（2回）			19人			
	・報償費 184千円			・報酬 146千円			
	・消耗品費、食糧費（講師お茶代） 5千円			・費用弁償 49千円			
	○女性相談 565千円			○その他 42千円			
・フェミニストカウンセラー派遣委託料（16回開設）			・職員出張旅費等 2千円				
			・消耗品費（事務用品代） 40千円				
成果・課題	○各種の取組を通じて、男女共同参画の意識啓発を図ることができた。 ○他課の事業との同日開催により、子育て世代の参加促進を図ることができた。 ○男女共同参画審議会では、平成28年3月策定の「第二次京丹後市男女共同参画計画」の中間見直しについて審議し、市長へ答申を行った。						

予 算 科 目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部								
	項	01 社会福祉費							452,984千円	452,984千円	0千円	100.0 %				
	目	01 社会福祉総務費											(参考)当初予算額			
	事	12 国民健康保険事業特別会計繰出金												448,566千円	課	保険事業課
	細事	01 国民健康保険事業特別会計繰出金														
総合計画 基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実 [ 09 地域包括医療・ケア体制の充実 ]	府負	国民健康保険基盤安定負担金（軽減分）（3/4）	151,577千円												
		府負	国民健康保険基盤安定負担金（支援分）（1/4）	29,066千円												
		目	国民健康保険事業の運営に必要な経費のうち、国民健康保険法及び国通知等に基づく、一般会計から国民健康保険事業特別会計への繰出金													
主要な 事務・ 事業の 概要	国民健康保険事業を安定的に運営するため、国民健康保険法及び国通知等に基づき一般会計から国民健康保険事業特別会計に所要額を繰り出した。			○その他繰出金 126,571 千円												
	○保険基盤安定繰出金 318,370 千円 ・保険税軽減分：（府3/4、市1/4） 202,104 千円 低所得者に対する7割・5割・2割の法定軽減を公費で補てん ・保険者支援分：（国1/2、府1/4、市1/4） 116,266 千円 保険税軽減分の対象となった被保険者に応じて、平均保険税の一定割合を補てん ○出産育児一時金繰出金 8,043 千円 ・出産育児一時金の2/3を繰出すもの 令和2年度実績 29 件			・財政安定化事業繰出金 66,018 千円 国保財政の安定化のために地方交付税措置された繰出金 ・事務費繰出金 22,078 千円 国民健康保険事業の運営に必要な事務費に係る繰出金 ・国民健康保険事業特別会計支援分 38,475 千円 国民健康保険事業の支援に係る繰出金												
			成果・課題		/											

予算科目	款	03 民生費	732千円	859千円	127千円	85.2 % (参考)当初予算額 559千円	部 市民環境部	
	項	01 社会福祉費						
	目	01 社会福祉総務費						
	事	14 国民年金事務						
	細事	01 国民年金事務						
総合計画 基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実 [ 09 地域包括医療・ケア体制の充実 ]		主な財源	国委 国民年金取扱事務委託金 194千円				
目的	国（厚生労働省）からの法定受託事務として、国民年金の資格関係・保険料免除・年金裁定請求、年金生活者支援給付金等の受付・進達事務や年金制度の周知を行う。							
主要な事務・事業の概要	年金制度の周知や、各種申請、届出等の受付及び審査を行うとともに、日本年金機構と連携を取りながら、国民年金への加入、保険料や受給などに関する相談に対応した。 あわせて、在日外国人高齢者のうち老齢基礎年金の受給資格を得ることができなかった方へ、特別給付金を支給した。							
	○消耗品費							
	事務用品	120 千円						
	○通信運搬費							
	進達書類郵送料	74 千円						
	○負担金							
	総合行政システム（NewTRY-X/Ⅱ）法制度改正対応負担金	168 千円						
	○扶助費							
外国人高齢者特別給付金（1人）	240 千円							
○過年度国庫支出金返還金								
年金生活者支援給付金事務費交付金返還金	130 千円							
成果・課題	○資格取得等の受付、保険料納付に係る相談、保険料申請免除等の事務を適正に行い、国民年金未加入者や保険料未納者の減少に努め、年金受給権の確保に寄与することができた。また、外国人高齢者への特別給付金の支給により、生活の維持・向上に寄与することができた。 ○年金制度の法改正による制度手続きなど、今後も日本年金機構との協力・連携を強化し、知識の向上と適正な事務処理を行う必要がある。							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額 138,697千円	最終予算額 142,072千円	不用額 3,375千円	執行率 97.6 % (参考)当初予算額 184,058千円	部 市民環境部																																								
	項	01 社会福祉費																																													
	目	04 福祉医療費																																													
	事	01 子育て支援医療事業																																													
	細事	01 子育て支援医療事業																																													
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	府補	京都子育て支援医療費補助金 (1/2)	49,455千円																																									
		諸収入		日本赤十字振興会等災害共済給付金	844千円																																										
			諸収入	福祉医療返還金	8千円																																										
目的	乳幼児、児童・生徒等の医療費の自己負担金の一部を助成することにより、子育てに係る保護者の経済的負担を軽減して子育て支援を行う。																																														
主要な事務・事業の概要	<p>乳幼児から22歳年度末までの大学生等を対象に、医療機関等を受診した際の自己負担額について、1か月1医療機関ごとに200円となるよう助成した。</p> <p>※従来は18歳年度末までであったが、令和2年8月より市民税非課税世帯の大学生等（22歳年度末まで）まで対象を拡大し助成した。</p> <p>○子ども医療給付費 133,114千円</p> <p>【府制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出生から中学校卒業までの外来及び入院（3歳以上中学校卒業までの外来は、自己負担額が1か月1,500円を超えた額を助成。）</li> <li>京都子育て支援医療費受給者証の交付により現物給付 府外受診は現金給付</li> </ul> <p>【市制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3歳から18歳年度末までの外来及び中学校卒業後から18歳年度末までの入院</li> <li>市民税非課税世帯に属する保護者に扶養されている大学生等（22歳年度末まで）の外来及び入院</li> <li>京丹后市子育て支援医療費受給者証の交付により現物給付 府外受診及び中学校卒業後から22歳年度末までは現金給付</li> </ul> <p>&lt;受給者数（令和3年3月31日現在）&gt;</p> <p>3歳未満 : 908人      中学生 : 1,213人      大学生等 : 13人 3歳から小学生 : 3,525人      高校生 : 1,306人      合計 : 6,965人</p>			(単位：件、千円)																																											
					<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府制度</td> <td>10,285</td> <td>39,605</td> <td>351</td> <td>3,420</td> <td>10,636</td> <td>43,025</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市制度</td> <td>18歳年度末まで</td> <td>32,403</td> <td>69,775</td> <td>6,387</td> <td>20,284</td> <td>38,790</td> </tr> <tr> <td>大学生等</td> <td></td> <td></td> <td>12</td> <td>30</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>42,688</td> <td>109,380</td> <td>6,750</td> <td>23,734</td> <td>49,438</td> <td>133,114</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料等（京都府国民健康保険団体連合会） 2,960千円 ○医療費給付事務費（会計年度任用職員報酬、通信運搬費、消耗品等） 2,623千円</p>					現物給付		現金給付		合計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度	10,285	39,605	351	3,420	10,636	43,025	市制度	18歳年度末まで	32,403	69,775	6,387	20,284	38,790	大学生等			12	30	12	合計	42,688	109,380	6,750	23,734	49,438
	現物給付		現金給付		合計																																										
	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費																																									
府制度	10,285	39,605	351	3,420	10,636	43,025																																									
市制度	18歳年度末まで	32,403	69,775	6,387	20,284	38,790																																									
	大学生等			12	30	12																																									
合計	42,688	109,380	6,750	23,734	49,438	133,114																																									
成果・課題				<p>○医療費の一部を助成することにより、子育て家庭の経済的負担の軽減に寄与することができた。</p> <p>○令和2年8月より市民税非課税世帯の大学生等まで拡充したことにより医療費の負担をさらに軽減することができた。</p> <p>○疾病の早期発見、適切な治療受診により、対象乳幼児・児童・生徒等の健康保持と増進を図るとともに、疾病の長期化、慢性化の予防に寄与することができた。</p>																																											

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部								
	項	01 社会福祉費							82,325千円	82,432千円	107千円	99.8 %				
	目	04 福祉医療費											(参考)当初予算額			
	事	02 重度心身障害老人健康管理事業												91,367千円	課	保険事業課
	細事	01 重度心身障害老人健康管理事業														
総合計画 基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実 [ 09 地域包括医療・ケア体制の充実 ]	主な財源														
目	重度心身障害高齢者を対象に医療費の自己負担金を助成することにより、早期受診、早期治療につなげ、重度心身障害高齢者の健康的保持と福祉の向上を図る。															

  

主要な事務・事業の概要	<p>対象者本人及び世帯員の所得状況により受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証（健康管理シール）を交付することで、医療機関における保険診療分の一部負担金を助成した。</p> <p>○重度心身障害老人健康管理事業補助金 81,692 千円</p> <p>&lt;受給者数（令和3年3月31日現在）&gt;</p> <p>【府制度】身体障害者手帳1、2級及び療育手帳A所持者 643 人</p> <p>【市制度】身体障害者手帳3級所持者 289 人</p> <p>合計 932 人</p> <p>(単位：件、千円)</p>	<p>○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） 503 千円</p> <p>○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品等） 130 千円</p>																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府制度</td> <td>12,421</td> <td>55,545</td> <td>700</td> <td>3,338</td> <td>13,121</td> <td>58,883</td> </tr> <tr> <td>市制度</td> <td>5,225</td> <td>21,725</td> <td>167</td> <td>1,084</td> <td>5,392</td> <td>22,809</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,646</td> <td>77,270</td> <td>867</td> <td>4,422</td> <td>18,513</td> <td>81,692</td> </tr> </tbody> </table>		現物給付		現金給付		合計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度	12,421	55,545	700	3,338	13,121	58,883	市制度	5,225	21,725	167	1,084	5,392	22,809	合計	17,646	77,270	867	4,422	18,513	81,692
	現物給付		現金給付		合計																														
	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費																													
府制度	12,421	55,545	700	3,338	13,121	58,883																													
市制度	5,225	21,725	167	1,084	5,392	22,809																													
合計	17,646	77,270	867	4,422	18,513	81,692																													

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																	
	項	01 社会福祉費							115,459千円	117,423千円	1,964千円	98.3 %																													
	目	04 福祉医療費										(参考)当初予算額																													
	事	03 重度心身障害者医療事業										133,376千円																													
	細事	01 重度心身障害者医療事業																																							
総合計画 基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実 [ 09 地域包括医療・ケア体制の充実 ]		主な財源	府補 障害者医療助成事業費補助金 (1/2)		46,442千円																																			
目的	後期高齢者医療制度加入者以外の重度心身障害者を対象に、医療費の自己負担金を助成することにより、重度心身障害者の健康保持と福祉の向上を図る。																																								
主要な事務・事業の概要	<p>対象者本人及び世帯員の所得状況により受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証を交付することで、医療機関における保険診療分の一部負担金を助成した。</p> <p>○重度心身障害医療給付費 114,407千円</p> <p>&lt;受給者数（令和3年3月31日現在）&gt;</p> <p>【府制度】身体障害者手帳1、2級及び療育手帳A所持者 654 人</p> <p>【市制度】身体障害者手帳3級所持者 160 人</p> <p>合計 814 人</p> <p>(単位：件、千円)</p>				<p>○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） 892千円</p> <p>○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品等） 160千円</p>																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府制度</td> <td>10,770</td> <td>86,222</td> <td>982</td> <td>5,748</td> <td>11,752</td> <td>91,970</td> </tr> <tr> <td>市制度</td> <td>2,478</td> <td>20,863</td> <td>271</td> <td>1,574</td> <td>2,749</td> <td>22,437</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,248</td> <td>107,085</td> <td>1,253</td> <td>7,322</td> <td>14,501</td> <td>114,407</td> </tr> </tbody> </table>					現物給付		現金給付		合計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度	10,770	86,222	982	5,748	11,752	91,970	市制度	2,478	20,863	271	1,574	2,749	22,437	合計	13,248	107,085	1,253	7,322	14,501	114,407	<p>成果・課題</p> <p>重度心身障害者の医療に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の早期発見・早期治療につなげ重症化・長期化を防ぐとともに、健康管理意識の向上に寄与することができた。</p>		
	現物給付		現金給付			合計																																			
	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費																																			
府制度	10,770	86,222	982	5,748	11,752	91,970																																			
市制度	2,478	20,863	271	1,574	2,749	22,437																																			
合計	13,248	107,085	1,253	7,322	14,501	114,407																																			

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額 35,679千円	最終予算額 35,839千円	不用額 160千円	執行率 99.5 % (参考)当初予算額 39,839千円	部 市民環境部																																																								
	項	01 社会福祉費																																																													
	目	04 福祉医療費																																																													
	事	04 ひとり親家庭医療事業																																																													
	細事	01 ひとり親家庭医療事業																																																													
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源 府補 諸収入 諸収入	ひとり親家庭医療助成事業費補助金 (1/2)		17,532千円	課 保険事業課																																																								
目的	母子家庭及び父子家庭における医療費の自己負担金を助成することにより、疾病の早期発見と慢性化・長期化を防ぐとともに対象者の健康保持と福祉の向上を図る。			日本赤十字振興会等災害共済給付金		136千円																																																									
				福祉医療返還金		10千円																																																									
				<p>受給者からの申請に基づき、生活実態や所得状況により受給資格を判定し福祉医療費受給者証を交付することで、医療機関等を受診した際の一部負担金を助成した。</p> <p>※令和2年8月より19歳から22歳年度末までの大学生等と、大学生等を扶養する父又は母を対象とし、一部負担金を助成した。</p> <p>○ひとり親家庭医療給付費 34,974千円</p> <p>＜受給者数（令和3年3月31日現在）＞ (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">保護者と児童を認定</th> <th>児童のみ認定</th> <th rowspan="2">親単独</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>保護者</th> <th>小学生以下</th> <th>中学生以上</th> <th>中学生以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭</td> <td>453</td> <td>358</td> <td>324</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1,137</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td>48</td> <td>0</td> <td>88</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>父子家庭</td> <td>62</td> <td>28</td> <td>53</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td>11</td> <td>0</td> <td>19</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>515</td> <td>386</td> <td>377</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>1,283</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td>59</td> <td>0</td> <td>107</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>166</td> </tr> </tbody> </table>						区分	保護者と児童を認定			児童のみ認定	親単独	合計	保護者	小学生以下	中学生以上	中学生以上	母子家庭	453	358	324	1	1	1,137	(うち大学)	48	0	88	0	0	136	父子家庭	62	28	53	2	1	146	(うち大学)	11	0	19	0	0	30	合計	515	386	377	3	2	1,283	(うち大学)	59	0	107	0	0	166	
				区分	保護者と児童を認定			児童のみ認定	親単独		合計																																																				
保護者	小学生以下	中学生以上	中学生以上																																																												
母子家庭	453	358	324	1	1	1,137																																																									
(うち大学)	48	0	88	0	0	136																																																									
父子家庭	62	28	53	2	1	146																																																									
(うち大学)	11	0	19	0	0	30																																																									
合計	515	386	377	3	2	1,283																																																									
(うち大学)	59	0	107	0	0	166																																																									
<p>＜医療給付費の状況＞ (単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭</td> <td>7,782</td> <td>29,174</td> <td>512</td> <td>1,838</td> <td>8,294</td> <td>31,012</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td></td> <td></td> <td>156</td> <td>527</td> <td>156</td> <td>527</td> </tr> <tr> <td>父子家庭</td> <td>739</td> <td>3,448</td> <td>140</td> <td>514</td> <td>879</td> <td>3,962</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td></td> <td></td> <td>70</td> <td>381</td> <td>70</td> <td>381</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,521</td> <td>32,622</td> <td>652</td> <td>2,352</td> <td>9,173</td> <td>34,974</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td></td> <td></td> <td>226</td> <td>908</td> <td>226</td> <td>908</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料（国保連合会・社会保険診療報酬支払基金） 580千円 ○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品費等） 125千円</p>						区分	現物給付		現金給付		合計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	母子家庭	7,782	29,174	512	1,838	8,294	31,012	(うち大学)			156	527	156	527	父子家庭	739	3,448	140	514	879	3,962	(うち大学)			70	381	70	381	合計	8,521	32,622	652	2,352	9,173	34,974	(うち大学)			226	908	226	908	成果・課題		
区分	現物給付		現金給付		合計																																																										
	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																																									
母子家庭	7,782	29,174	512	1,838	8,294	31,012																																																									
(うち大学)			156	527	156	527																																																									
父子家庭	739	3,448	140	514	879	3,962																																																									
(うち大学)			70	381	70	381																																																									
合計	8,521	32,622	652	2,352	9,173	34,974																																																									
(うち大学)			226	908	226	908																																																									
<p>○ひとり親家庭の医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減に寄与することができた。 ○疾病の早期発見・早期治療に繋げることで、疾病の長期化、慢性化を予防するとともに対象者の健康保持と増進に寄与することができた。 ○令和2年8月より対象年齢を大学生等の22歳まで拡充し必要な医療を受けやすくすることで、安心して進学できる環境を整えることができた。</p>																																																															



予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																						
	項	01 社会福祉費							40,892千円	41,855千円	963千円	97.6 %																																		
	目	05 老人医療給付費											(参考)当初予算額																																	
	事	01 老人医療給付事業												61,489千円																																
	細事	01 老人医療給付事業																																												
総合計画 基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実 [ 09 地域包括医療・ケア体制の充実 ]	主な財源	府補	老人医療助成事業費補助金(2/3)	27,029千円																																									
			府補	老人医療費助成事業施行事務費補助金(1/2)	648千円																																									
			諸収入	福祉医療費返還金	27千円																																									
目	65歳以上70歳未満の高齢者の健康を確保するため、所得条件等一定の要件に該当する対象者に対して、医療機関を受診した際の自己負担金を助成する。																																													
主要な事務・事業の概要	<p>65歳以上70歳未満の高齢者の本人及び世帯の所得状況により、受給資格の判定を行い、老人医療費受給者証を交付することで医療機関での一部負担金を助成した。</p> <p>○老人医療給付費 38,402千円</p> <p>受給者数(令和3年3月31日現在) 1,146人 (1,339人)</p> <p>65歳以上70歳未満の高齢者数 3,802人 (3,995人)</p> <p>受給率 30.1% (33.5%) ( )内は前年度</p> <p>[医療給付費の状況] (単位: 件、千円、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>14,459</td> <td>35,090</td> <td>1,317</td> <td>3,312</td> <td>15,776</td> <td>38,402</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>19,300</td> <td>45,375</td> <td>1,753</td> <td>5,262</td> <td>21,053</td> <td>50,637</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">対前年</td> <td>△ 4,841</td> <td>△ 10,285</td> <td>△ 436</td> <td>△ 1,950</td> <td>△ 5,277</td> <td>△ 12,235</td> </tr> <tr> <td>74.9</td> <td>77.3</td> <td>75.1</td> <td>62.9</td> <td>74.9</td> <td>75.8</td> </tr> </tbody> </table>			年度	現物給付		現金給付		合計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	R2	14,459	35,090	1,317	3,312	15,776	38,402	R元	19,300	45,375	1,753	5,262	21,053	50,637	対前年	△ 4,841	△ 10,285	△ 436	△ 1,950	△ 5,277	△ 12,235	74.9	77.3	75.1	62.9	74.9	75.8	<p>○審査支払手数料(国保連合会・社会保険診療報酬支払基金) 980千円</p> <p>○医療費給付事務費(旅費、通信運搬費、事務消耗品費等) 281千円</p> <p>○府補助金返還金(令和元年度交付分精算) 1,230千円</p>		
	年度	現物給付			現金給付		合計																																							
		件数	金額	件数	金額	件数	金額																																							
	R2	14,459	35,090	1,317	3,312	15,776	38,402																																							
	R元	19,300	45,375	1,753	5,262	21,053	50,637																																							
対前年	△ 4,841	△ 10,285	△ 436	△ 1,950	△ 5,277	△ 12,235																																								
	74.9	77.3	75.1	62.9	74.9	75.8																																								
			成果・課題	<p>高齢者の経済的負担の軽減を図ることで、安心して医療が受けられる環境を提供し、疾病の長期化、慢性化の予防に寄与することができた。</p>																																										

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	01 社会福祉費							794,834千円	794,835千円	1千円	99.9 %		
	目	07 後期高齢者医療費											(参考)当初予算額	
	事	01 後期高齢者医療事業												794,835千円
	細事	01 後期高齢者医療事業												
総合計画 基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実 [ 09 地域包括医療・ケア体制の充実 ]		主な財源											
目的	後期高齢者医療制度を運営するために、府内全市町村が加入する京都府後期高齢者医療広域連合へ、負担金（分賦金）及び療養給付費の京丹後市負担分を納付する。													
主要な事務・事業の概要	<p>○後期高齢者医療広域連合分賦金 18,247千円 広域連合を運営するための事務経費を府内の市町村で負担するもの 負担割合：均等割5%、高齢者人口割47.5%、人口割47.5%</p> <p>○療養給付費負担金 776,587千円 「高齢者の医療の確保に関する法律」第98条の規定による市町村の負担金 後期高齢者医療費負担割合：保険料11.41%、支援金38.59%、公費50% ※このうち、市町村は全体の1/12を負担する。</p>			<p>【療養給付費負担金の積算】</p> $\begin{aligned} & \text{令和2年度府内市町村負担金総額 (概算)} \times \frac{\text{平成30年度医療給付費総額(京丹後市)}}{\text{平成30年度医療給付費総額(府全体)}} \\ & 28,833,806千円 \times \frac{8,671,383千円}{321,958,836千円} = 776,587千円 \end{aligned}$ <p>&lt;参考&gt; ※この負担金は、京丹後市被保険者の医療給付の実績に応じて積算 対前年：8,758千円（1.1%）増（令和元年度負担金：767,829千円）</p>										
	成果・課題	<p>後期高齢者医療に係る療養給付費の定率負担割合は1/12（市町村）となっているが、本市被保険者の医療費給付実績により負担額は変動するため、今後も医療費の適正化に向けた広報、保健事業の充実等の取組を継続していく必要がある。</p>												

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部								
	項	01 社会福祉費							255,331千円	255,460千円	129千円	99.9 %				
	目	07 後期高齢者医療費											(参考)当初予算額			
	事	02 後期高齢者医療事業特別会計繰出金												257,971千円	課	保険事業課
	細事	01 後期高齢者医療事業特別会計繰出金														
総合計画 基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実	主な財源														
	[ 09 地域包括医療・ケア体制の充実 ]															
目的	後期高齢者医療事業の運営に必要な経費のうち、高齢者の医療の確保に関する法律及び国通知等に基づく、一般会計から後期高齢者医療事業特別会計への繰出金															
主要な 事務・ 事業の 概要	○事務費繰出金		7,691千円	※低所得者に対する軽減												
	・一般管理費			7.75割軽減	3,447人	125,417千円										
	被保険者証の送付、各療養費支給決定通知等に係る事務経費		7割軽減	2,139人	76,634千円											
	・徴収費		5割軽減	1,374人	35,725千円											
	保険料の徴収等事務経費		2割軽減	827人	8,581千円											
	小計		7,787人	246,357千円												
○保険基盤安定負担金繰出金	247,640千円	※被用者保険の被扶養者であった方に対する軽減（5割軽減）														
「高齢者の医療の確保に関する法律」第99条の規定による市町村の負担金			61人	1,283千円												
後期高齢者医療保険料の軽減分を京都府及び市で負担し、後期高齢者医療事業特別会計に繰出すもの。		合計	7,848人	247,640千円												
・京丹后市負担分 (1/4)	61,910千円															
・京都府負担分 (3/4)	185,730千円															
		成果・課題														

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 3,580千円	最終予算額 3,785千円	不用額 205千円	執行率 94.5 % (参考)当初予算額 4,224千円	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費					
	目	03 母子保健費					
	事	04 未熟児養育医療事業					
	細事	01 未熟児養育医療事業					
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	負担金	未熟児養育医療費負担金	281千円	
目	身体の発育が未熟なまま出生した乳児が指定医療機関で入院治療を受けた場合に、その医療費に対して一部負担金を助成し、治療に係る保護者負担を軽減する。			国負	未熟児養育医療費負担金（1/2）	1,234千円	
主要な事務・事業の概要	○未熟児養育医療給付費 3,573千円 対象者：出生時に体重が2,000g以下の乳児で、生活力が特に薄弱で一定の症状に該当する場合 給付額：指定医療機関で入院治療に係る一部負担金（食事療養費を含む） 給付方式：養育医療券（指定医療機関あり）交付による現物給付  <令和2年度> 申請人数（新生児数） 10人 （現物給付額） 診療を要した月 32月 医療費 2,985千円 診療を要した日数 597日 食事負担額 588千円 食事回数 1,279回 合計 3,573千円			府負	未熟児養育医療費負担金（1/4）	766千円	
				成果・課題	未熟児の養育に必要な医療の給付を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減に寄与することができた。		
			○審査支払手数料	1千円 ※審査支払手数料は請求の段階で府と折半した額が請求される。			
			○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品等）	6千円			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 1,910千円	最終予算額 2,003千円	不用額 93千円	執行率 95.3 % (参考)当初予算額 2,835千円	部 市民環境部																	
	項	01 保健衛生費																						
	目	04 健康増進費																						
	事	01 健康相談・指導事業																						
	細事	02 高齢者フレイル予防事業																						
総合計画 基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実 [ 09 地域包括医療・ケア体制の充実 ]		主な財源	諸収入 後期高齢者医療保健事業委託金 1,520千円																				
目的	後期高齢者に対する保健事業と介護予防を一体的に実施することにより、高齢者の特性を踏まえた保健指導や支援を行い、健康の保持増進、健康寿命の延伸を図る。																							
主要な事務・事業の概要	<p>&lt;個別支援（ハイリスクアプローチ）&gt; 【健康推進課】</p> <p>○重症化予防対策（糖尿病性腎症・高血圧症）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者</th> <th>支援率</th> <th>延べ支援件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重症化予防</td> <td>122人</td> <td>100%</td> <td>284件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○栄養改善推進事業（低栄養）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者</th> <th>支援率</th> <th>延べ支援件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>低栄養</td> <td>39人</td> <td>100%</td> <td>98件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○健康状態不明対策 健康診査未受診・医療レセプトなし・介護認定なしの人の健康状態の把握・支援を実施 対象者数：54人</p>				対象者	支援率	延べ支援件数	重症化予防	122人	100%	284件		対象者	支援率	延べ支援件数	低栄養	39人	100%	98件	<p>&lt;事業費&gt;</p> <p>【健康推進課】 1,005 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報酬（会計年度任用職員（保健師・管理栄養士）） 737 千円</li> <li>旅費（会計年度任用職員の費用弁償） 28 千円</li> <li>消耗品費（指導パンフレット、個別カルテ等） 117 千円</li> <li>燃料費（公用車ガソリン代） 96 千円</li> <li>印刷製本費（封筒印刷代） 15 千円</li> <li>通信運搬費（郵送・返信代） 12 千円</li> </ul> <p>【保険事業課】 905 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手数料（国保データベースデータ管理手数料） 368 千円</li> <li>負担金（国保データベースに係る運用サポート費用） 537 千円</li> </ul>				
		対象者	支援率	延べ支援件数																				
重症化予防	122人	100%	284件																					
	対象者	支援率	延べ支援件数																					
低栄養	39人	100%	98件																					
<p>&lt;集団支援（ポピュレーションアプローチ）&gt; 【健康推進課】</p> <p>高齢者の集いの場で、フレイルチェックシート（市独自作成）を活用したフレイル予防の健康教育とハイリスク者の相談・支援を実施</p> <p>回数：31回 対象者数：586人 ハイリスク者相談支援数：11人</p>			成果・課題	<p>○高血圧・高血糖について、国保から後期高齢者医療制度に移行しても切れ目のない支援を行うことができた。</p> <p>○訪問等による個別支援を行うことで対象者の6～8割が受診につながり、9割が生活改善に取り組めた。</p> <p>○健康状態不明者へのアプローチに取り組み、健康状態を把握し必要な支援につなげることができた。</p>																				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 34千円	最終予算額 87千円	不用額 53千円	執行率 39.0 % (参考)当初予算額 87千円	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費					
	目	07 環境衛生費					
	事	01 防疫対策事業					
	細事	01 防疫対策事業					
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源				
目的	京丹後市地域防災計画の災害応急対策計画に基づく防疫対策を実施するほか、害虫駆除用資材を調達し、貸出しするなど、安全で快適な市民の生活を確保する。						
主要な事務・事業の概要	大雨等による家屋浸水被害に備えて消毒資材等を購入した。また、蜂防護服のクリーニングを行い、市民への貸し出しに備えた。		※蜂防護服貸出実績（令和2年度）				
	○浸水時などの衛生面の防疫対策	8千円	峰山市民局	8回			
	・消耗品費（災害により浸水した家屋等の消毒に使用する資材）	8千円	大宮市民局	19回			
	○害虫駆除対策	10千円	網野市民局	10回			
・手数料（蜂防護服クリーニング代）	10千円	丹後市民局	13回				
○コロナウイルス感染症対策	16千円	弥栄市民局	3回				
・消耗品費（手指消毒剤）	16千円	久美浜市民局	18回				
成果・課題			○突発的な大雨等により浸水した家屋等への消毒作業の早期対応を図るための消毒剤等を確保した。 ○各市民局に蜂の防護服を配置し市民への貸出しを行うことで、蜂駆除作業時の安全を確保することができた。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部													
	項	01 保健衛生費							804千円	808千円	4千円	(参考)当初予算額	課	生活環境課							
	目	07 環境衛生費																			
	事	03 狂犬病予防・動物管理事業																			
	細事	01 狂犬病予防・動物管理事業																			
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源	手数料 府補	犬の登録注射業務手数料 動物管理指導費補助金	688千円 116千円															
目的	狂犬病予防法に基づく狂犬病予防注射を実施するとともに、ペットの飼い主に対し適正飼育及び動物管理マナーの啓発を行い、動物愛護と公衆衛生における意識の向上を図る。																				
主要な事務・事業の概要	<p>京都府獣医師会とともに、市内50会場で狂犬病予防接種を実施した。また、年度中に未接種の飼い主に対し、再度1月に通知を行った。(465頭) ペットの放し飼いやフンの放置といった動物管理に対する苦情について、京都府と連携して飼い主に個別対応し、啓発を行った。</p>			<p>&lt;犬の登録件数（令和2年度末）&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">犬の登録件数</td> <td>2,180頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">狂犬病予防注射接種件数</td> <td>1,776頭</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>市巡回接種</td> <td>546頭</td> </tr> <tr> <td>獣医委託</td> <td>1,225頭</td> </tr> <tr> <td>その他（市外）</td> <td>5頭</td> </tr> </table> <p>&lt;狂犬病予防注射接種率&gt; 令和2年度：81.5%（令和元年度：84.1%）</p>					犬の登録件数		2,180頭	狂犬病予防注射接種件数		1,776頭	内訳	市巡回接種	546頭	獣医委託	1,225頭	その他（市外）	5頭
	犬の登録件数		2,180頭																		
狂犬病予防注射接種件数		1,776頭																			
内訳	市巡回接種	546頭																			
	獣医委託	1,225頭																			
	その他（市外）	5頭																			
	○需用費	103千円																			
	・消耗品費（狂犬病予防注射済票）	24千円																			
	・印刷製本費（狂犬病予防注射用紙・案内用封筒）	79千円																			
	○役務費	190千円																			
	・通信運搬費（令和2年度分再通知、狂犬病注射案内郵送料）	190千円																			
	○委託料	511千円																			
	・狂犬病予防注射済票引渡事務委託料	390千円																			
	・犬の管理システム改修業務委託料	121千円																			
	成果・課題	<p>○狂犬病予防注射未接種犬の飼い主への接種督促通知の送付、また、長年接種が確認できない犬の飼い主への連絡などを行うことで、接種率の向上と登録原簿の的確な更新、関連事務の効率化に努めた。 ○新型コロナウイルス感染症の影響等により前年度に比べ接種率が下がった。 ○接種率の向上及び動物管理マナーの一層の向上を図るために、狂犬病予防注射の必要性及びペットの適正な飼い方について、引き続き周知を行う必要がある。</p>																			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 1,095千円	最終予算額 1,186千円	不用額 91千円	執行率 92.3 % (参考)当初予算額 1,490千円	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費					
	目	07 環境衛生費					
	事	04 堀川浄化施設維持管理事業					
	細事	01 堀川浄化施設維持管理事業					
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源				
目的	久美浜町一区の生活雑排水が流れ込む堀川を浄化する堀川浄化施設の維持管理を行い、久美浜湾の環境（水質）保全を図る。						
主要な事務・事業の概要	堀川浄化施設の保守点検、消毒材の充填、水路の清掃、水質検査及び汚泥の処理等を行った。						
	<p>【堀川浄化施設】</p> <p>久美浜町西本町区に位置し、堀川河口部から上流部約180mの範囲における世帯の生活雑排水を浄化処理して久美浜湾へ放流する施設。（平成6年設置）</p> <p>※200人槽、長期ばっ気式、処理能力：40m<sup>3</sup>/日、用途：雑排水下水道</p> <p>○施設維持管理経費 1,095千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費（電気代・水道代） 285千円</li> <li>・堀川浄化槽等保守管理業務委託料 810千円</li> </ul>						
	成果・課題	<p>○久美浜湾に直接流入する生活雑排水を浄化処理し、久美浜湾の環境保全を図ることができた。</p> <p>○公共下水への接続推進と並行して、今後の事業の継続等について、引き続き、協議を進めていく必要がある。</p>					



予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 345千円	最終予算額 411千円	不用額 66千円	執行率 83.9 % (参考)当初予算額 498千円	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費					
	目	07 環境衛生費					
	事	07 美しいふるさとづくり事業					
	細事	01 自然環境保全事業					
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源				
目的	不法投棄への対処等により市域の美化を図るとともに、自然環境保全意識の向上、並びに取組への支援を行うことで、市、事業者及び市民が一体となった美しいふるさとづくり活動を推進する。						
主要な事務・事業の概要	○自然環境保全の意識啓発、体験事業の実施		42千円				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>紅葉のブナ林観察会（令和2年11月1日、参加者：42人）</li> </ul>						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブナ林案内人等謝金</li> </ul>		21千円				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林環境の保全学習</li> </ul>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども体験活動講師謝金</li> </ul>		21千円					
<ul style="list-style-type: none"> <li>※令和2年度は、大宮町域の小学5年生を対象にモデル実施</li> </ul>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>大宮第一小学校：令和2年8月25日 70人</li> </ul>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>大宮南小学校：令和2年9月7日 19人</li> </ul>							
○不法投棄の防止啓発、処分			303千円				
<ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費</li> </ul>			226千円				
<ul style="list-style-type: none"> <li>（不法投棄防止啓発看板40枚、防犯カメラ4台、不法投棄回収用ロープ）</li> </ul>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>廃タイヤの処分手数料</li> </ul>			77千円				
				成果・課題	<p>○ブナ林観察会や保全学習を通して、子どもから大人までの幅広い年齢層へ、身近な自然や地球環境を意識し保全することの大切さを学ぶ機会を提供できた。</p> <p>○地区の協力を得て不法投棄物の撤去や不法投棄防止啓発看板の設置を行い、市域の環境美化・保全に努めることができた。</p> <p>○不法投棄の違法性の周知徹底や自然環境保全意識の啓発を更に進めるため、効果的な不法投棄対策の検討・実施と併せて、環境保全意識を醸成する機会の提供に努めていく必要がある。</p>		

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 53千円	最終予算額 53千円	不用額 0千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費				100.0 %	
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	
	事	07 美しいふるさとづくり事業				887千円	
	細事	02 美しいふるさとづくり推進事業					
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源				
目的	次世代に継承すべき地域の自然環境を守り、社会的活用の促進を通じた持続可能な環境共生のまちづくりを推進するため、京丹後市美しいふるさとづくり条例に基づく事務事業を実施する。						
主要な事務・事業の概要	○美しいふるさとづくり審議会 53 千円 内容：第2期京丹後市環境基本計画の進捗管理、施策のあり方の審議等 開催：令和3年3月29日 ・委員報酬（6人分） 24 千円 ・費用弁償 29 千円						
	成果・課題	○審議会を開催し、第2期環境基本計画（平成30年度策定）における令和元年度の進捗点検、ゼロ・カーボンシティ宣言（令和2年12月）を踏まえた今後の施策のあり方を審議し、計画の推進を図った。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、美しいふるさとづくり条例に基づき指定する環境共生推進地域及び環境共生活動推進主体の取組が実施できなかった。					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																							
	項	01 保健衛生費							27,621千円	29,923千円	2,302千円	92.3 %																			
	目	07 環境衛生費																													
	事	08 海岸漂着物対策推進事業											31,307千円																		
	細事	01 海岸漂着物対策推進事業																													
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源	府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金 (8/10・10/10)		23,982千円																								
				府委	海岸漂着物対策事業委託金		1,336千円																								
目的	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、地区等に委託して海岸漂着物等の回収・処理を行うとともに、発生抑制対策事業を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。																														
主要な事務・事業の概要	<p>【海岸清掃及び海岸漂着物の市外処理の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○海岸漂着物処理手数料 17,454千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸漂着物処理量 213.75 t</li> </ul> </li> <li>○環境保全負担金（廃棄物受入先） 208千円</li> <li>○海岸漂着物回収処理委託料（地元区・地元団体） 9,556千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・府管理海岸 5,759千円</li> <li>・市管理海岸 3,797千円</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;補助事業実施海岸&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>海岸名</th> <th>管理</th> <th>担当課</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">久美浜</td> <td>箱石湊宮葛野海岸</td> <td>府</td> <td rowspan="8">観光振興課</td> </tr> <tr> <td>蒲井東海岸</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">網野</td> <td>浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸</td> <td>府</td> </tr> <tr> <td>琴引浜（遊・掛津）</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">丹後</td> <td>後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸</td> <td>府</td> </tr> <tr> <td>砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td>上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸</td> <td>府</td> <td>管理課</td> </tr> </tbody> </table>			地域	海岸名	管理	担当課	久美浜	箱石湊宮葛野海岸	府	観光振興課	蒲井東海岸	市	網野	浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸	府	琴引浜（遊・掛津）	市	丹後	後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸	府	砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸	市	上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸	府	管理課	<p>【海岸ごみ拾いイベント「拾ってつなぐ丹後の海」の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※大宮中学校1年生 84人対象（環境学習10/2、海岸清掃10/6）</li> <li>○スクールバス運行管理委託料 33千円</li> </ul> <p>【「みんなの問題・海のごみ」写真パネル展の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ショッピングセンターマイン（12/15～12/25）、市役所（1/5～1/15）</li> <li>○イベント資材送料 3千円</li> <li>○イベント資材借上料 4千円</li> </ul> <p>【海岸漂着物発生抑制教材「ごみの分け方・出し方」パンフレットの作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※市内全戸配布（令和3年2月）</li> <li>○リーフレット作成委託料（25,000部） 363千円</li> </ul>				
	地域	海岸名	管理	担当課																											
久美浜	箱石湊宮葛野海岸	府	観光振興課																												
	蒲井東海岸	市																													
網野	浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸	府																													
	琴引浜（遊・掛津）	市																													
丹後	後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸	府																													
	砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸	市																													
	上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸	府		管理課																											
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができました。</li> <li>○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施及び啓発教材の作成・活用により、海ごみ問題の現状や課題、ごみ排出当事者としての自覚と抑制の意識転換を促す機会を提供できた。</li> <li>○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。</li> </ul>																														

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 339千円	最終予算額 350千円	不用額 11千円	執行率 96.8 % (参考)当初予算額 1,093千円	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費					
	目	07 環境衛生費					
	事	09 地球温暖化防止対策事業					
	細事	01 地球温暖化防止対策推進事業					
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源	府補 〆 袋削減促進事業補助金(1/2) 29千円			
目的	第2期京丹後市環境基本計画及び京丹後市地球温暖化対策実行計画に基づき、脱炭素社会の構築と気候変動への適応に向けた基盤形成、並びに各種取組を推進する。						
主要な事務・事業の概要	○地域人材の育成、意識啓発の推進 77 千円 内 容：再生可能エネルギーと地球温暖化を知ってもらうための講話 及び工作教室（ソーラークリスマスカード製作） 開 催：令和2年12月19日、京丹後市役所 峰山庁舎 参加者数：25人（小学4～6年生と保護者） ・講師謝金、旅費 43 千円 ・消耗品費（工作用資材） 34 千円			○2050年脱炭素社会の実現に向けた講演会 154 千円 内 容：地球温暖化の現状と対策、2050年脱炭素社会に向けた講話 講師：環境省地球環境局 国際連携課長 大井 通博氏 開 催：令和3年3月27日、峰山総合福祉センター 参加者数：80人 ・消耗品費（啓発エコバッグ100枚） 60 千円 ・印刷製本費（チラシ20,100枚、リーフレット1,000部） 94 千円			
	○環境マネジメントシステム（KES）の推進 108 千円 <KES認証登録：令和2年3月31日、有効期限：令和5年3月31日> 内 容：KES認証取得後の確認審査（受審日：令和3年2月19日） 範 囲：市役所の全ての行政サービス、行政事務及び事業活動 （峰山庁舎、大宮庁舎、網野庁舎、丹後庁舎、弥栄庁舎、 久美浜庁舎、福祉事務所、消防本部） ・環境マネジメントシステム業務委託料 108 千円			成果・課題	○脱炭素社会の実現に向けた事業の実施により、現代における取組の牽引役である世代の意識啓発はもとより、将来世代の育成を図ることができた。 ○庁内で環境マネジメントシステム（KES）を推進したことで、行政サービスにおける環境改善活動の促進と併せて、職員の環境意識を向上させることができた。 ○2050年脱炭素社会に向けて、具体的なロードマップ作りを行っていく必要がある。		

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 5,153千円	最終予算額 5,154千円	不用額 1千円	執行率 99.9 % (参考)当初予算額 5,154千円	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費						市民課
	目	07 環境衛生費						
	事	09 地球温暖化防止対策事業						
	細事	02 省エネ・グリーン化推進事業						
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源					
目的	市が管理する街路灯（防犯灯・道路灯）のLED化により、環境配慮型の低炭素社会を推進し、省エネによる地球温暖化の防止を図る。							
主要な事務・事業の概要	<p>環境省の「地球温暖化対策推進事業費補助金」を活用してLED化した市管理の街路灯（防犯灯・道路灯）のリース料を支出した。</p> <p>OLED街路灯賃借料 5,153千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リース料：429,450円/月×12か月</li> <li>リース開始：平成26年3月1日</li> <li>リース期間：120か月（10年間）※令和6年2月28日</li> <li>リース対象：1,844基（防犯灯1,697基＋道路灯147基）</li> </ul> <p>※LED化による電気料金及び維持管理経費の削減分をその導入財源とするリース方式で、リース期間内における維持管理を含めた包括的サービスの提供を受ける。（リース期間終了後は無償譲渡）</p>							
	成果・課題	街路灯を消費電力の少ないLEDに切り替えたことにより、二酸化炭素の排出抑制に寄与することができた。						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部					
	項	01 保健衛生費							7,931千円	7,999千円	68千円	99.1 %	
	目	07 環境衛生費											
	事	10 資源・新エネルギー対策推進事業											(参考)当初予算額
	細事	02 利活用推進プラットフォーム事業											
総合計画 基本計画	06 脱炭素型社会の構築と気候変動への適応 [ 06 新エネルギーの開発と活用促進 ]		主な財源	府補	自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金	1,428千円							
目的	再生可能エネルギーや新エネルギーの自立的活用、未利用資源やバイオマス利用・リサイクルの推進等を通じた循環型資源の利活用、並びに省資源及びごみ減量化意識の向上を図るための環境整備を行い、持続可能な循環型社会の構築を目指す。			諸収入	EVCステーション貸付使用権利金	561千円							
				諸収入	市有建物損害共済金	75千円							
主要な事務・事業の概要	○EVCステーション・避難施設緊急時電力確保対策設備管理経費 4,027 千円 ・光熱水費（施設供給電気料金） 2,929 千円 ・修繕料（大宮第一小フェンス、夕日ヶ浦木津温泉駅EV） 162 千円 ・通信運搬費（認証課金システム利用料） 211 千円 ・保険料（火災保険料） 24 千円 ・設備保守管理委託料 701 千円 ≪EVCステーション（電気自動車用充電スタンド）：7か所≫ ≪避難施設緊急時電力確保対策設備（太陽光発電、蓄電池）：6か所≫			○低炭素・資源循環促進支援補助金 2,385 千円 ・太陽光発電設備 6件 433 千円 ・木質ストーブ 1件 50 千円 ・太陽光発電設備と蓄電池システム同時導入 7件 1,902 千円 ○事業推進経費 28 千円 ・消耗品費 18 千円 ・旅費 10 千円									
	○旧エコエネルギーセンター施設安全管理費用 1,491 千円 ・光熱水費 831 千円 ・浄化槽点検等手数料 18 千円 ・保険料（火災保険料） 28 千円 ・自家用電気工作物保安管理委託料 416 千円 ・浄化槽清掃等委託料 109 千円 ・除草作業委託料 89 千円			成果・課題	○EVCステーションを運営することで、利用者の利便性を確保すると共に、電気自動車の普及促進及びクリーンエネルギーの市域展開に資することができた。 ○家庭用の再生可能エネルギー利活用設備の設置を支援することで、市域が有する循環型資源の域内活用の推進を図った。 ○避難所指定の小中学校に設置されている緊急時電力確保対策設備について、引き続き安定稼働を図る必要がある。 ○旧エコエネルギーセンターの再活用に向けた検討を進める必要がある。								

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 228千円	最終予算額 332千円	不用額 104千円	執行率 68.6 % (参考)当初予算額 332千円	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費					
	目	07 環境衛生費					
	事	50 環境衛生一般経費					
	細事	01 環境衛生一般経費					
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源				
目的	環境衛生事務を円滑に行うための一般経費						
主要な事務・事業の概要	○環境衛生一般経費 228 千円 ・職員旅費 11 千円 ・需用費（事務用消耗品、公用車の燃料及び車検・修繕代） 157 千円 ・役務費（自動車登録手数料、自動車損害保険料） 55 千円 ・公課費（自動車重量税） 5 千円						
	成果・課題	適切な事務執行により、環境衛生事業全般を円滑に実施することができた。					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 667千円	最終予算額 683千円	不用額 16千円	執行率 97.6 % (参考)当初予算額 683千円	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費					
	目	08 公害対策費					
	事	01 公害対策事業					
	細事	01 公害対策事業					
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源				
目的	騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に基づき、公害等に関する啓発広報等を行うとともに、自動車騒音常時測定監視業務を実施する。						
主要な事務・事業の概要	○手数料 計量器検定手数料 18千円 18千円		※自動車騒音常時監視 騒音規制法第18条に基づき、自動車騒音の常時監視及び面的評価業務を行い、本市内の環境基準の達成状況を把握した。 ・測定日：令和2年10月20日～21日 ・測定場所：一般国道312号（大宮町三重～谷内） ・測定結果：環境基準（目標値）＝ 昼間（6時-22時）70dB 夜間（22時-6時）65dB 測定結果（1か所）＝ 昼間（6時-22時）66dB 夜間（22時-6時）57dB				
	○委託料 649千円 ・悪臭等未然防止協定による草刈委託（樋越川） 60千円 ・河川水質検査委託（峰山4か所、網野2か所） 94千円 ・自動車騒音常時監視面的評価業務委託 495千円						
※野焼き（7件） 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく行政指導を行った。				成果・課題			
※騒音・振動・悪臭苦情（8件） 騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に基づく行政指導、当事者間の調整等を行い、解決に努めた。							
※水質・大気汚染対応（3件） 水質汚濁防止法、大気汚染防止法に基づく京都府の対応に協力した。							



予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	01 保健衛生費							39,509千円	40,010千円	501千円	(参考)当初予算額	課	生活環境課
	目	09 火葬場費												
	事	02 火葬場管理運営事業												
	細事	01 火葬場管理運営事業												
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源	使用料	火葬場使用料	11,903千円								
目的	火葬場の維持管理及び火葬執行並びに霊柩車の運行管理業務を行う。			使用料	霊安室使用料	6千円								
主要な 事務・ 事業の 概要	○施設維持管理及び火葬執行経費 34,549千円			○霊柩車運行管理経費 4,960千円										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員任用経費（5人） 16,348千円</li> <li>・消耗品費（棺架台用五徳、香炭等） 864千円</li> <li>・燃料費（火葬炉用灯油、混合油） 2,598千円</li> <li>・光熱水費（電気代、下水道使用料、水道代） 5,687千円</li> <li>・修繕料（炉室換気工事、扉ロック用金具修繕等） 504千円</li> <li>・火災保険料 33千円</li> <li>・残骨灰処理委託料 120千円</li> <li>・公用車維持管理経費 189千円 （軽箱バン1台、小型除雪車1台）</li> <li>・施設設備改修工事費 4,730千円 （炉内台車耐火材、主燃・再燃焼炉セラミックス修繕）</li> <li>・その他管理経費 3,349千円 （自動ドア保守、環境測定委託料等）</li> <li>・備品購入費（アルミ合金製作業台：1台） 127千円</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・霊柩車運行業務委託料 4,035千円</li> <li>・霊柩車維持管理経費（霊柩車4台（3台車検）） 925千円 （燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料等）</li> </ul> <p>※令和2年度火葬場使用実績：840件</p>										
				成果・課題	○火葬業務を停滞させることなく、スムーズに施設の管理運営を行うことができた。 ○霊柩車が老朽化している中、今後の運行業務の在り方について、引き続き、検討する必要がある。									

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																											
	項	02 清掃費							10,396千円	10,546千円	150千円	98.5 %																																							
	目	01 清掃総務費											(参考)当初予算額																																						
	事	02 4R推進事業												11,520千円	課	生活環境課																																			
	細事	01 4R推進事業																																																	
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]	主な財源	諸収入	ハウヰツ ャンホ`宝くじ市町村等交付金	8,091千円																																														
目	4Rの推進に向け市内における循環型社会の形成を推進するために必要な施策の展開、啓発等を行い、ごみの削減と再資源化に向けた分別を進める。		諸収入	資源回収の古紙販売代金	63千円																																														
主要な事務・事業の概要	○古紙回収等事業 8,257千円		○小型家電リサイクル事業 1,997千円																																																
	<ul style="list-style-type: none"> <li>古紙回収団体補助金 8,126千円</li> <li>古紙回収団体に対し、回収実績に応じて補助金を交付 新聞・雑誌・段ボール・紙パック：4円/kg、雑がみ：6円/kg 【交付団体】48団体 【申請件数】189件</li> <li>消耗品費（古紙回収団体表示証ほか） 131千円</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>廃家電運搬処理手数料（運搬6円/kg、処分15円/kg） 1,997千円</li> </ul>																																																
	<内訳> (単位：kg) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>新聞紙</th> <th>段ボール</th> <th>雑誌</th> <th>紙パック</th> <th>雑がみ</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>608,263</td> <td>804,600</td> <td>507,872</td> <td>12,538</td> <td>65,416</td> <td>1,998,689</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>736,298</td> <td>857,431</td> <td>539,242</td> <td>10,777</td> <td>45,632</td> <td>2,189,380</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>756,130</td> <td>871,980</td> <td>538,160</td> <td>28,538</td> <td>41,224</td> <td>2,236,032</td> </tr> </tbody> </table>		年度	新聞紙	段ボール	雑誌	紙パック	雑がみ	合計	R2	608,263	804,600	507,872	12,538	65,416	1,998,689	R元	736,298	857,431	539,242	10,777	45,632	2,189,380	H30	756,130	871,980	538,160	28,538	41,224	2,236,032	<小型家電の処理状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">手数料単価（円/kg※税抜）</th> <th>処理量（kg）</th> </tr> <tr> <th>運搬</th> <th>処分</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>6.0</td> <td>15.0</td> <td>86,450</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>84,200</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>67,480</td> </tr> </tbody> </table>			手数料単価（円/kg※税抜）		処理量（kg）	運搬	処分	重量	R2	6.0	15.0	86,450	R元	6.0	6.0	84,200	H30	6.0	6.0	67,480
	年度	新聞紙	段ボール	雑誌	紙パック	雑がみ	合計																																												
	R2	608,263	804,600	507,872	12,538	65,416	1,998,689																																												
R元	736,298	857,431	539,242	10,777	45,632	2,189,380																																													
H30	756,130	871,980	538,160	28,538	41,224	2,236,032																																													
	手数料単価（円/kg※税抜）		処理量（kg）																																																
	運搬	処分	重量																																																
R2	6.0	15.0	86,450																																																
R元	6.0	6.0	84,200																																																
H30	6.0	6.0	67,480																																																
○食品ロス削減事業 37千円		○ごみ減量等に関する調査 105千円		成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○補助金交付により各団体活動の動機付けと市民の分別意識の向上が図られた。</li> <li>○食品ロス削減ポップ等の店頭掲示により、市民へ食品ごみ削減の意識付けができた。</li> <li>○廃棄物処理施設への負担軽減・延命化を図るため、引き続き、雑がみの分別・小型家電の再資源化、食品ロス削減等を推進する必要がある。</li> </ul>																																														
<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷製本費（食品ロス削減ポップ・ステッカー） 37千円</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>通信運搬費（ごみ減量等に関するアンケート郵送料） 105千円</li> </ul>																																																	

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 91千円	最終予算額 339千円	不用額 248千円	執行率 26.8 % (参考)当初予算額 339千円	部	市民環境部
	項	02 清掃費						生活環境課
	目	01 清掃総務費						
	事	50 清掃総務一般経費						
	細事	01 清掃総務一般経費						
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源	諸収入 災害廃棄物処理計画策定モデル事業参加交通費 18千円				
目的	廃棄物減量等推進審議会にて、ごみ減量・再資源化の施策等を検証することで廃棄物減量の取組を推進するとともに、清掃事業を進める上での事務を行う。							
主要な事務・事業の概要	○廃棄物減量等推進審議会 53 千円 内容：一般廃棄物減量化の取り組み、新最終処分場整備スケジュール等 開催：令和3年3月25日 ・委員報酬（12人分） 48 千円 ・費用弁償 5 千円							
	○その他 38 千円 ・旅費（災害廃棄物処理計画策定モデル事業旅費） 15 千円 ・消耗品費 1 千円 ・火災保険料（対象施設2か所） 5 千円 ・有料道路通行料、駐車場使用料 17 千円							
			成果・課題	廃棄物減量等推進審議会を開催し、廃棄物減量施策等の事業経過・報告等を行い、廃棄物処理行政に関する意見を聴取することができた。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部											
	項	02 清掃費							270,320千円	270,853千円	533千円	99.8 %							
	目	02 塵芥処理費											(参考)当初予算額						
	事	02 家庭ごみ収集運搬事業												272,697千円					
	細事	01 家庭ごみ収集運搬事業																	
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源	手数料	可燃ごみ(ごみ袋)処理手数料	97,311千円													
				手数料	粗大ごみ収集手数料	15千円													
				手数料	一般廃棄物収集運搬業許可手数料	130千円													
				手数料	不燃ごみ(ごみ袋)処理手数料	8,244千円													
目的	一般廃棄物処理基本計画に基づき、家庭ごみのステーション収集を行うとともに、指定ごみ袋及び収集カレンダーを作成し、ごみの分別、減量及びリサイクルを促進する。																		
主要な事務・事業の概要	家庭ごみの収集を一般廃棄物収集運搬業務として民間事業者へ委託するとともに、市指定ごみ袋の販売についても市内取扱店舗に委託し実施した。			○役務費 11,611千円															
	○消耗品費 21,029千円			<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ袋販売手数料</li> </ul>															
	<ul style="list-style-type: none"> <li>可燃ごみ袋(大1,675,000枚、小650,000枚、ミニ234,000枚)</li> <li>不燃ごみ袋(大150,000枚、小120,000枚)</li> <li>ごみ収集できないシール/1色刷り(10,000枚)</li> <li>有害ごみ回収用ボックス 他</li> </ul>			<p>&lt;令和2年度&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>大(45ℓ)</th> <th>小(30ℓ)</th> <th>ミニ(20ℓ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃ごみ</td> <td>1,568,000枚</td> <td>748,500枚</td> <td>214,800枚</td> </tr> <tr> <td>不燃ごみ</td> <td>149,400枚</td> <td>50,700枚</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(委託業者124業者、151店舗 ※R3.3.31現在)</p>					種類	大(45ℓ)	小(30ℓ)	ミニ(20ℓ)	可燃ごみ	1,568,000枚	748,500枚	214,800枚	不燃ごみ	149,400枚	50,700枚
種類	大(45ℓ)	小(30ℓ)	ミニ(20ℓ)																
可燃ごみ	1,568,000枚	748,500枚	214,800枚																
不燃ごみ	149,400枚	50,700枚																	
○印刷製本費 254千円			○委託料 237,410千円																
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度収集カレンダー(25,500枚)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物収集運搬委託料等</li> </ul>																
○修繕料 16千円			○成果・課題																
<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ回収ボックス修繕代(丹後町 有害ごみ)</li> </ul>			<p>○家庭ごみを適正に収集・運搬することで、地域の衛生環境の保全ができた。</p> <p>○市内の取扱店舗にごみ袋の販売を委託することで、市民の利便性を確保することができた。</p> <p>○廃棄物処理法の規定に従い、引き続き事業を適正に執行し、衛生的な市民生活を確保していく必要がある。</p>																

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 8,933千円	最終予算額 9,279千円	不用額 346千円	執行率 96.2 % (参考)当初予算額 9,279千円	部 市民環境部
	項	02 清掃費					
	目	02 塵芥処理費					
	事	02 家庭ごみ収集運搬事業					
	細事	01 家庭ごみ収集運搬事業（繰越）					
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源				
目的	一般廃棄物処理基本計画に基づき、指定ごみ袋を作成し、ごみの分別、減量及びリサイクルを促進する。						
主要な事務・事業の概要	<p>令和元年10月1日の廃棄物処理手数料の改定に伴い、仕様変更となったごみ袋の製造数量に不足が見込まれ、令和2年度当初予算での契約では、在庫の欠品が生ずることが想定されたため、令和元年度予算を繰越し対応したものの。</p> <p>○消耗品費 8,933千円  可燃ごみ袋（小：445,500枚、ミニ：60,000枚）  不燃ごみ袋（大：120,000枚、小：100,000枚）</p>						
	成果・課題	○市指定ごみ袋の欠品を招くことなく、市民の利便性を確保することができた。 ○廃棄物処理法の規定に従い、引き続き事業を適正に執行し、衛生的な市民生活を確保していく必要がある。					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 405,439千円	最終予算額 406,274千円	不用額 835千円	執行率 99.7 % (参考)当初予算額 412,176千円	部 市民環境部																											
	項	02 清掃費																																
	目	02 塵芥処理費																																
	事	03 峰山クリーンセンター-管理運営事業																																
	細事	01 峰山クリーンセンター-管理運営事業																																
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源	使用料	公有財産使用料	33千円																												
目的	市内で発生する可燃ごみ及び資源ごみを適正かつ安定的に処理するため、中間処理（焼却・分別保管）施設の維持管理業務を行う。			手数料	峰山クリーンセンター-持込ごみ処理手数料	55,542千円																												
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	95,000千円																												
				諸収入	資源ごみ売却代金	7,913千円																												
				諸収入	再商品合理化拠出金	97千円																												
				諸収入	市有建物損害共済金	121千円																												
主要な事務・事業の概要	<p>市内で発生する一般廃棄物（可燃ごみ・資源ごみ）を処理するため、施設の運営及び維持管理等に必要な経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○クリーンセンター運営管理委託料 265,812千円</li> <li>○クリーンセンター維持補修工事（設計監理、工事請負費） 36,245千円</li> <li>○地元対策交付金（内記区、丹波区、矢田区、吉澤区） 6,750千円</li> <li>○その他の経費（薬品代・光熱水費等） 96,632千円</li> </ul>			<p>&lt;ダイオキシン類測定結果（令和2年5月20日～11月27日測定）&gt; 1～4号炉排ガス・焼却灰・飛灰は全て基準値（0.1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>）以下の数値を計測 ※ng（ナノグラム）は、10億分の1グラム</p>																														
	<p>【峰山クリーンセンター搬入状況】（単位：t）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬入量</th> <th colspan="2">業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年度</th> <th>重量</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>16,063</td> <td>△5.2%</td> <td>10,090</td> <td>5,973</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>16,951</td> <td>0.8%</td> <td>10,231</td> <td>6,720</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>16,814</td> <td>△2.7%</td> <td>10,070</td> <td>6,744</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可燃ごみ焼却量 14,923 t（前年：15,555t、対前年:632t減）</li> <li>・資源ごみ処理量 802 t（前年：860t、対前年:58t減）</li> </ul> <p>アルミ缶 42t、スチール缶 46t、PETボトル 123t、容器包装プラ 259t 無色ビン 137t、茶色ビン 125t、その他ビン 58t、発泡スチロール 12t</p>				総搬入量		業者持込		直接持込	重量	対前年度	重量	重量	重量	R2	16,063	△5.2%	10,090	5,973		R元	16,951	0.8%	10,231	6,720		H30	16,814	△2.7%	10,070	6,744		成果・課題	<p>○焼却処理に伴う排ガス中のダイオキシン類を含む公害関係の検査結果は全て法定基準値内であり、市内で発生する可燃ごみ及び資源ごみを安全かつ適正に処理できた。</p> <p>○施設見学会は新型コロナウイルス感染症の影響のため、前年度より減少したが、市内小学生（4校）・緑風高校（久美浜学舎）を対象に実施し、ごみの減量に対する啓発をすることができた。</p>
	総搬入量		業者持込		直接持込																													
	重量	対前年度	重量	重量	重量																													
R2	16,063	△5.2%	10,090	5,973																														
R元	16,951	0.8%	10,231	6,720																														
H30	16,814	△2.7%	10,070	6,744																														

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																							
	項	02 清掃費							48,557千円	48,945千円	388千円	99.2 %																			
	目	02 塵芥処理費											(参考)当初予算額																		
	事	04 峰山最終処分場管理運営事業												50,662千円	課	生活環境課															
	細事	01 峰山最終処分場管理運営事業															手数料	峰山最終処分場持込ごみ処理手数料	3,263千円												
		諸収入	資源ごみ売却代金	1,174千円																											
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源																												
目的	施設の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理を行う。																														
主要な事務・事業の概要	<p>主に峰山町内から搬入された不燃ごみの埋立処分を行った。また、再生可能な廃棄物（金属類・廃家電・廃プラスチック類）の分別を行い、市外の再生業者等へ持出処理を行うことにより、埋立ごみの抑制及び再資源化率の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○最終処分場運営管理委託料 13,478千円</li> <li>○水質検査等委託料（ダイオキシン類を含む） 1,570千円</li> <li>○資源ごみ（廃家電・廃プラスチック類）処理委託料 2,544千円</li> <li>○浸出水処理施設整備工事 18,535千円</li> <li>○地元対策交付金（内記区） 1,500千円</li> <li>○その他経費（薬品代・光熱水費等） 10,930千円</li> </ul>				<p>&lt;ダイオキシン類測定結果（令和2年10月12日測定）&gt;          全て基準値（放流水：10pg-TEQ/ℓ、地下水・上流・下流：1pg-TEQ/ℓ）          以下の数値を計測 ※pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラム</p> <p>【リサイクル処理量】          金属類（売却） 77t、廃プラスチック類（処分） 24t、廃家電品（処分） 7t</p>																										
	<p>【峰山最終処分場搬入状況】 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬入量</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年度</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>676</td> <td>△7.1%</td> <td>156</td> <td>520</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>728</td> <td>△2.3%</td> <td>175</td> <td>553</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>745</td> <td>△26.6%</td> <td>149</td> <td>596</td> </tr> </tbody> </table>					総搬入量		業者持込	直接持込	重量	対前年度	重量	重量	R2	676	△7.1%	156	520	R元	728	△2.3%	175	553	H30	745	△26.6%	149	596	<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。</li> <li>○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。</li> <li>○施設の稼働予定年限である令和5年度末に向けて、埋立残余量（R2.10月：13%）を監視しながら、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。</li> </ul>		
	総搬入量		業者持込	直接持込																											
	重量	対前年度	重量	重量																											
R2	676	△7.1%	156	520																											
R元	728	△2.3%	175	553																											
H30	745	△26.6%	149	596																											

予 算 科 目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																								
	項	02 清掃費							40,482千円	41,142千円	660千円	98.3 %																				
	目	02 塵芥処理費											(参考)当初予算額																			
	事	05 大宮最終処分場管理運営事業												38,270千円	課	生活環境課																
	細事	01 大宮最終処分場管理運営事業															手数料	大宮最終処分場持込ごみ処理手数料	10,411千円													
		諸収入	資源ごみ売却代金	856千円																												
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進	主な財源																														
	[ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]																															
目的	施設の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、有害ごみの埋立処理及び浸出水処理を行う。																															
主要な 事務・ 事業の 概要	<p>主に大宮町内から搬入された不燃ごみの埋立処分を行った。また、再生可能な廃棄物（金属類・廃家電・廃プラスチック類）の分別を行い、市外の再生業者等へ持出処理を行うことにより、埋立ごみの抑制及び再資源化率の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○最終処分場運営管理委託料 21,978千円</li> <li>○水質検査等委託料 798千円</li> <li>○資源ごみ（廃家電・廃プラスチック類）処理委託料 3,876千円</li> <li>○ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理手数料・運搬料 569千円</li> <li>○PAC貯留タンク修繕・揚水ポンプ取替工事 2,882千円</li> <li>○地元対策交付金（三坂区） 1,500千円</li> <li>○その他経費（薬品代・光熱水費等） 8,879千円</li> </ul>			<p>&lt;ダイオキシン類測定結果（令和2年10月12日測定）&gt;          全て基準値（放流水：10pg-TEQ/ℓ、地下水・上流・下流：1pg-TEQ/ℓ）          以下の数値を計測 ※pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラム</p> <p>【リサイクル処理量】          金属類（売却）54t、廃プラスチック（処分）44t、廃家電（処分）7t</p>																												
	<p>【大宮最終処分場搬入状況】 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬入量</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年度</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>1,338</td> <td>1.0%</td> <td>129</td> <td>1,209</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>1,325</td> <td>△7.7%</td> <td>170</td> <td>1,155</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,435</td> <td>△6.0%</td> <td>153</td> <td>1,282</td> </tr> </tbody> </table>				総搬入量		業者持込	直接持込	重量	対前年度	重量	重量	R2	1,338	1.0%	129	1,209	R元	1,325	△7.7%	170	1,155	H30	1,435	△6.0%	153	1,282	<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。</li> <li>○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安定稼働ができた。</li> <li>○施設の稼働予定である令和15年度末に向けて、埋立残余量（R2.10月：26%）を監視しながら、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。</li> </ul>				
	総搬入量		業者持込		直接持込																											
	重量	対前年度	重量	重量																												
R2	1,338	1.0%	129	1,209																												
R元	1,325	△7.7%	170	1,155																												
H30	1,435	△6.0%	153	1,282																												



予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	02 清掃費							56,979千円	57,716千円	737千円	98.7%		
	目	02 塵芥処理費											(参考)当初予算額	
	事	06 網野最終処分場管理運営事業												60,557千円
	細事	01 網野最終処分場管理運営事業												
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]	主な財源	手数料	網野最終処分場持込ごみ処理手数料	2,760千円									
目的	施設の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理を行う。		諸収入	資源ごみ売却代金	1,078千円									
主要な事務・事業の概要	<p>主に網野・丹後・弥栄町内から搬入された不燃ごみの埋立処分を行った。また、再生可能な廃棄物（金属類・廃家電・廃プラスチック類）の分別を行い、市外の再生業者等へ持出処理を行うことにより、埋立ごみの抑制及び再資源化率の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○最終処分場運営管理委託料 25,080千円</li> <li>○水質検査等委託料（ダイオキシン類を含む） 3,191千円</li> <li>○資源ごみ（廃家電・廃プラスチック類）処理委託料 3,807千円</li> <li>○高圧ケーブル等取替工事、phモニター計更新工事 4,505千円</li> <li>○地元対策交付金（徳光区、三津区） 5,000千円</li> <li>○その他経費（薬品代・光熱水費等） 15,396千円</li> </ul>		<p>&lt;ダイオキシン類測定結果（令和2年10月5日測定）&gt;          全て基準値（放流水：10pg-TEQ/ℓ、地下水・上流・下流：1pg-TEQ/ℓ）          以下の数値を計測 ※pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラム</p> <p>【リサイクル処理量】          金属類（売却）72t、廃プラスチック類（処分）46t、廃家電品（処分）5t</p>											
	【網野最終処分場搬入状況】 (単位：t)		成果・課題	○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。 ○施設の稼働予定年限である令和4年度末に向けて、埋立残余量（R2.10月：13%）を監視しながら、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。										
				総搬入量		業者持込	直接持込							
		重量		対前年度	重量	重量								
	R2	988		△3.7%	308	680								
R元	1,026	△59.1%		312	714									
H30	2,508	1.5%	277	2,231										

予 算 科 目	款	04 衛生費	本 年 度 決 算 額	最 終 予 算 額	不 用 額	執 行 率	部	市 民 環 境 部																							
	項	02 清掃費							33,551千円	33,579千円	28千円	99.9 %																			
	目	02 塵芥処理費											(参考)当初予算額																		
	事	07 久美浜最終処分場管理運営事業												32,705千円	課	生 活 環 境 課															
	細 事	01 久美浜最終処分場管理運営事業															手数料	久美浜最終処分場持込ごみ処理手数料	1,095千円												
		諸収入	資源ごみ売却代金	428千円																											
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]	主 な 財 源																													
目 的	施設の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理を行う。																														
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	<p>主に久美浜町内から搬入された不燃ごみの埋立処分を行った。また、再生可能な廃棄物（金属類・廃家電・廃プラスチック類）の分別を行い、市外の再生業者等へ持出処理を行うことにより、埋立ごみの抑制及び再資源化率の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○最終処分場運営管理委託料 22,330千円</li> <li>○水質検査等委託料（ダイオキシン類を含む） 1,804千円</li> <li>○資源ごみ（廃家電・廃プラスチック類）処理委託料 2,102千円</li> <li>○最終処分場整備工事 418千円</li> <li>○地元対策交付金（久美浜一区） 1,500千円</li> <li>○その他経費（薬品代・光熱水費等） 5,397千円</li> </ul>			<p>&lt;ダイオキシン類測定結果（令和2年10月5日測定）&gt;          全て基準値（放流水：10pg-TEQ/ℓ、地下水・上流・下流：1pg-TEQ/ℓ）          以下の数値を計測 ※pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラム</p> <p>【リサイクル処理量】          金属類（売却）40t、廃プラスチック類（処分）20t、廃家電品（処分）6t</p>																											
	<p>【久美浜最終処分場搬入状況】 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬入量</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年度</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>388</td> <td>16.5%</td> <td>124</td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>333</td> <td>△28.2%</td> <td>131</td> <td>202</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>464</td> <td>△23.4%</td> <td>120</td> <td>344</td> </tr> </tbody> </table>				総搬入量		業者持込	直接持込	重量	対前年度	重量	重量	R2	388	16.5%	124	264	R元	333	△28.2%	131	202	H30	464	△23.4%	120	344	<p>成 果 ・ 課 題</p> <p>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。          ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働が図れた。          ○施設の稼働予定年限である令和9年度末に向けて、埋立残余量（R2.10月：32%）を監視しながら、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。</p>			
	総搬入量		業者持込		直接持込																										
	重量	対前年度	重量	重量																											
R2	388	16.5%	124	264																											
R元	333	△28.2%	131	202																											
H30	464	△23.4%	120	344																											

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部								
	項	02 清掃費							25,897千円	25,898千円	1千円	99.9 %				
	目	02 塵芥処理費											(参考)当初予算額			
	事	08 最終処分場整備事業												31,706千円	課	生活環境課
	細事	01 最終処分場整備事業														
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]															
目的	新たな最終処分場の整備に向け、循環型社会形成推進地域計画を策定し、国の認可を得るとともに、基本計画を策定する。また、最終処分場整備予定地の不動産鑑定評価を行う。															
主要な事務・事業の概要	<p>国の認可が必要な循環型社会形成推進地域計画（計画期間：R3年度～R7年度、5か年計画）を策定するとともに、新最終処分場整備基本計画を策定した。また、新最終処分場整備予定地の不動産鑑定評価を行うとともに地権者等の調査を行った。</p>		成果・課題	<p>○国庫補助金を得るために必要な「循環型社会形成推進地域計画」を策定し、国の認可を受けることができた。 ○新最終処分場整備基本計画を策定し、施設の配置や概算事業費を試算するとともに、用地取得に向け、不動産鑑定評価を実施することができた。 ○早期工事着手のために、計画的に環境アセスメント、地質調査、基本設計、実施設計、用地買収など各種業務を適正に進めていく必要がある。</p>												
	<p>○需用費 20千円 ・消耗品費（事務用品）</p> <p>○委託料 25,877千円 ・循環型社会形成推進地域計画及び基本計画策定業務委託料 25,256千円 ・不動産鑑定評価業務委託料 621千円</p>															

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 3,514千円	最終予算額 3,518千円	不用額 4千円	執行率 99.8 % (参考)当初予算額 2,340千円	部 市民環境部																								
	項	02 清掃費																													
	目	02 塵芥処理費																													
	事	09 有害ごみ処理事業																													
	細事	01 有害ごみ処理事業																													
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源																												
目的	市内で発生する有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光管等）を適正に処理、再資源化する。																														
主要な事務・事業の概要	<p>市内で発生する使用済み乾電池及び蛍光管など水銀を含む製品の外部持出処理を行った。</p> <p>○需用費 496千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 496千円</li> <li>貯留用ドラム缶（フタ付き）94本</li> </ul> <p>○委託料 3,018千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有害ごみ処理委託料</li> <li>廃乾電池、廃蛍光管運搬委託料（21円/kg税別） 737千円</li> <li>廃乾電池、廃蛍光管処分委託料（65円/kg税別） 2,281千円</li> </ul> <p>&lt; 廃乾電池及び廃蛍光管の処理状況 &gt; (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬出量</th> <th>乾電池</th> <th>蛍光管</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年比</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>31.9</td> <td>0.3%</td> <td>21.6</td> <td>10.3</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>31.8</td> <td>53.6%</td> <td>20.2</td> <td>11.6</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>20.7</td> <td>△28.1%</td> <td>12.9</td> <td>7.8</td> </tr> </tbody> </table>				総搬出量		乾電池	蛍光管	重量	対前年比	重量	重量	R2	31.9	0.3%	21.6	10.3	R元	31.8	53.6%	20.2	11.6	H30	20.7	△28.1%	12.9	7.8	成果・課題	有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光管等）の処理を専門事業者に委託することで、適正処理及び再資源化を行うことができた。		
		総搬出量			乾電池	蛍光管																									
重量		対前年比	重量	重量																											
R2	31.9	0.3%	21.6	10.3																											
R元	31.8	53.6%	20.2	11.6																											
H30	20.7	△28.1%	12.9	7.8																											

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	02 清掃費							43千円	99千円	56千円	43.4 %		
	目	02 塵芥処理費											(参考)当初予算額	
	事	10 資源循環再生化事業												0千円
	細事	01 資源循環再生化事業												
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]	主な財源												
目的	二酸化炭素やダイオキシンを発生させずに、環境に配慮して廃棄物 を処理、再生利用する取り組みを調査、検討する。													
主要な 事務・ 事業の 概要	廃プラスチックや海岸漂着ごみ等を油化・炭化する装置について、先進地を 視察した。													
	○旅費（視察旅費） （11/6：岡山県瀬戸内市、12/22：愛知県常滑市）		19千円											
	○需用費（視察先手土産代）		6千円											
	○有料道路通行料（視察高速代）	18千円												
			成果・課題	○油化・炭化装置の稼働状況を視察したことで、仕組み等を理解することができた。 ○引き続き、環境に配慮した廃棄物処理装置の導入可能性について、調査する必要がある。										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 1,236千円	最終予算額 1,416千円	不用額 180千円	執行率 87.2 % (参考)当初予算額 1,190千円	部 市民環境部
	項	02 清掃費					
	目	02 塵芥処理費					
	事	50 塵芥処理一般経費					
	細事	01 塵芥処理一般経費					
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源				
目的	旧尾坂埋立処分地の湧水処理施設の維持管理及び水質等検査並びに旧不燃物処理場の検査等を行うことで、環境への負荷状況を監視する。						
主要な事務・事業の概要	<p>旧尾坂埋立処分地の湧水処理施設の保守管理並びに旧不燃物処理場周辺地域の井戸水及び排水重金属検査を行った。また、旧丹後半島清掃センターと旧久美浜清掃センターの汚染負荷量賦課金を支出した。</p> <p>○旧尾坂埋立処分地等管理経費 1,191千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（薬品代、揚水ポンプ代） 379千円</li> <li>・光熱水費（湧水処理施設電気代） 235千円</li> <li>・修繕料（原水送水配管修繕料） 314千円</li> <li>・水質検査等委託料（旧尾坂埋立処分地、旧不燃物処理場） 228千円</li> <li>・土地借上料（旧尾坂埋立処分地：地権者4人） 35千円</li> </ul> <p>○公課費 45千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚染負荷量賦課金（旧丹後半島清掃センター、旧久美浜町清掃センター）</li> </ul>						
	成果・課題	<p>旧尾坂埋立処分地（網野町尾坂）跡、旧不燃物処理場（峰山町矢田）跡の水質等検査は法定義務によるものではないが、周辺地域の生活環境の保全を目的に今後も環境負荷への監視を継続する必要がある。</p>					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	02 清掃費							239,355千円	239,474千円	119千円	(参考)当初予算額	課	生活環境課
	目	03 し尿処理費												
	事	02 し尿収集事業												
	細事	01 し尿収集事業												
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源	手数料	し尿処理手数料	124,937千円								
目	生活環境保全及び公衆衛生の向上を目的に、竹野川衛生センター、網野衛生センター、久美浜衛生センターの各施設において、し尿収集業務を行う。			市債	し尿収集車整備事業債（過疎対策債）	11,600千円								
主要な事務・事業の概要	○竹野川衛生センター収集運搬事業（委託） 163,629千円 ・し尿収集運搬委託料（2者） 157,609千円 ・し尿処理券販売委託料（55か所） 3,067千円 ・その他収集関連経費（郵便代、ハガキ印刷等） 2,953千円			○久美浜衛生センター収集運搬事業（委託） 41,830千円 ・し尿収集運搬委託料（1者） 40,355千円 ・し尿処理券販売委託料（20か所） 947千円 ・その他収集関連経費（郵便代、ハガキ印刷等） 528千円			成果・課題	○受付及び作業時に制度のしくみを案内することにより、計画収集や口座振替を推進するなど、し尿収集業務の効率化を図ることができた。 ○下水道への接続や人口減少等により、し尿収集件数及び収集量が減少する中で、新たに峰山町の2地区、大宮町の2地区で地区別計画収集を実施することができた。引き続き、計画収集の普及により、収集運搬の効率化を図っていく必要がある。						
	○網野衛生センター収集運搬事業（直営） 33,896千円 ・会計年度任用職員任用経費（5人） 12,104千円 ・し尿収集運搬車維持管理経費（5台） 4,176千円 （消耗品費、燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料等） ・し尿処理券販売委託料（20か所） 1,997千円 ・し尿収集運搬車購入（3t車1台） 14,145千円 ・その他収集関連経費（郵便代、ハガキ印刷等） 1,474千円													

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部													
	項	02 清掃費							84,278千円	84,295千円	17千円	99.9 %									
	目	03 し尿処理費											(参考)当初予算額								
	事	03 網野衛生センター-管理運営事業												85,526千円	課	生活環境課					
	細事	01 網野衛生センター-管理運営事業															手数料	し尿処理手数料	38,044千円		
		手数料	浄化槽汚泥処理手数料	2,948千円																	
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源																		
目的	衛生センター施設を管理運営することで、網野町域のし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理する。																				
主要な事務・事業の概要	○施設管理 68,318千円 ・施設運転管理経費（薬品、A重油、電気代等） 32,245千円 ・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務） 31,574千円 ・貯留槽清掃委託料 3,169千円 ・公用車維持管理経費（軽トラック1台） 154千円 ・その他施設管理経費 1,176千円 （消防設備等保守点検委託料、自家用工作物保安管理業務委託料等）			[し尿及び浄化槽汚泥受入実績]																	
	○工事費 15,960千円 ・施設設備改修工事費 13,019千円 （ポンプ類分解整備、塩素濃度計校正、余剰汚泥電磁流量計更新等） ・高圧機器更新工事費 2,941千円 （工事設計委託料含む）			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量(kl)</th> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量(kl)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網野町</td> <td>13,480</td> <td>8,678</td> <td>993</td> <td>3,463</td> </tr> </tbody> </table>					区分	し尿		浄化槽汚泥		受入件数(件)	受入量(kl)	受入件数(件)	受入量(kl)	網野町	13,480	8,678	993
区分	し尿		浄化槽汚泥																		
	受入件数(件)	受入量(kl)	受入件数(件)	受入量(kl)																	
網野町	13,480	8,678	993	3,463																	
				成果・課題	○し尿及び浄化槽汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○昭和62年4月に移動した施設であることから老朽化が進行しており、適切な修繕対応により、施設を維持していく必要がある。																



予 算 科 目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																							
	項	02 清掃費							137,789千円	137,807千円	18千円	99.9 %																																			
	目	03 し尿処理費											(参考)当初予算額																																		
	事	04 竹野川衛生センター-管理運営事業												134,002千円																																	
	細事	01 竹野川衛生センター-管理運営事業																																													
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源	手数料	し尿処理手数料	63,698千円																																									
				手数料	浄化槽汚泥処理手数料	4,630千円																																									
				諸収入	下水汚泥処理料	26,738千円																																									
目的	衛生センター施設を管理運営することで、峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域のし尿及び浄化槽汚泥の適正処理と市内全域の下水道汚泥の焼却処理を行う。																																														
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	○施設管理		113,621千円		[し尿及び浄化槽汚泥受入実績]																																										
	・施設運転管理経費（薬品、A重油、電気代等）		64,577千円		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">し 尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量 (kl)</th> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量 (kl)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>7,185</td> <td>4,060</td> <td>717</td> <td>1,863</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>7,487</td> <td>4,316</td> <td>686</td> <td>1,936</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>51</td> <td>291</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>4,434</td> <td>2,972</td> <td>369</td> <td>1,057</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>572</td> <td>320</td> <td>122</td> <td>275</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>19,678</td> <td>11,668</td> <td>1,945</td> <td>5,422</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	し 尿		浄化槽汚泥		受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)	受入量 (kl)	峰山町	7,185	4,060	717	1,863	大宮町	7,487	4,316	686	1,936	網野町	—	—	51	291	丹後町	4,434	2,972	369	1,057	弥栄町	572	320	122	275	合 計	19,678	11,668	1,945	5,422
	区 分	し 尿		浄化槽汚泥																																											
		受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)					受入量 (kl)																																						
	峰山町	7,185	4,060	717					1,863																																						
	大宮町	7,487	4,316	686					1,936																																						
	網野町	—	—	51					291																																						
	丹後町	4,434	2,972	369					1,057																																						
	弥栄町	572	320	122					275																																						
	合 計	19,678	11,668	1,945					5,422																																						
・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務）		40,418千円																																													
・貯留槽清掃委託料		2,122千円																																													
・公用車維持管理経費（3tダンプ1台、軽自動車1台）		346千円																																													
・その他施設管理経費 （消防設備等保守点検委託料、自家用工作物保安管理業務委託料等）		6,158千円																																													
○工事費		22,968千円																																													
・施設設備改修工事費（焼却、高度処理施設整備等）		22,968千円																																													
○地元対策交付金		1,200千円																																													
[下水道汚泥受入実績]		(単位：t)																																													
区 分	受入量	区 分	受入量	成果・課題	○し尿、浄化槽汚泥及び下水道汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○平成11年4月に移動した施設であることから老朽化が進行しているため、適切な修繕対応により、施設を維持していく必要がある。																																										
峰山・大宮浄化センター	761	農業集落排水施設(弥栄町)	267																																												
橘浄化センター	102	久美浜浄化センター	379																																												
丹後浄化センター	100	網野浄化センター	84																																												
合 計		1,693																																													

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																					
	項	02 清掃費							66,569千円	66,609千円	40千円	99.9 %																	
	目	03 し尿処理費											(参考)当初予算額																
	事	05 久美浜衛生センター-管理運営事業												65,438千円	課	生活環境課													
	細事	01 久美浜衛生センター-管理運営事業															手数料	し尿処理手数料	33,319千円										
		手数料	浄化槽汚泥処理手数料	3,140千円																									
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進	主な財源																											
	[ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]																												
目的	衛生センター施設を管理運営することで、久美浜地域のし尿及び浄化槽汚泥（網野町域浄化槽汚泥の一部を含む）を適正に処理する。																												
主要な 事務・ 事業の 概要	○施設管理		60,060千円	[し尿及び浄化槽汚泥受入実績]																									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運転管理経費（薬品、電気代、修繕料等） 6,260千円</li> <li>施設運転管理委託料（施設管理、受付事務） 10,534千円</li> <li>貯留槽清掃委託料 1,752千円</li> <li>下水道使用料 40,583千円 （前処理後、久美浜浄化センターで処理）</li> <li>その他施設管理経費 931千円 （消防設備等保守点検委託料、自家用工作物保安管理業務委託料等）</li> </ul>			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量 (kl)</th> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量 (kl)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久美浜町</td> <td>4,007</td> <td>2,995</td> <td>697</td> <td>3,280</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>47</td> <td>392</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,007</td> <td>2,995</td> <td>744</td> <td>3,672</td> </tr> </tbody> </table>				区分	し尿		浄化槽汚泥		受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)	受入量 (kl)	久美浜町	4,007	2,995	697	3,280	網野町	—	—	47	392	合計	4,007	2,995
区分	し尿		浄化槽汚泥																										
	受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)	受入量 (kl)																									
久美浜町	4,007	2,995	697	3,280																									
網野町	—	—	47	392																									
合計	4,007	2,995	744	3,672																									
	○工事費	6,509千円																											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設設備改修工事費 6,509千円 （破砕機整備、し尿投入操作盤シーケンサー更新）</li> </ul>		<p>成果・課題</p> <p>○し尿及び浄化槽汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○平成元年4月に稼働した施設であることから老朽化が進行しているため、適切な修繕対応により、施設を維持していく必要がある。</p>																										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 3,278千円	最終予算額 3,278千円	不用額 0千円	執行率	部 市民環境部	
	項	02 清掃費				100.0 %		
	目	03 し尿処理費				(参考)当初予算額		
	事	50 し尿処理一般経費				3,385千円		課 生活環境課
	細事	01 し尿処理一般経費						
総合計画 基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進 [ 07 ごみの削減と再資源化の推進 ]		主な財源					
目的	し尿処理施設の老朽化が進行している中、し尿等の適正処理を図るためのし尿処理施設の整備方針について検討を進める。							
主要な事務・事業の概要	○し尿等処理施設整備方針等調査検討業務		3,278千円					
				成果・課題	○し尿等処理施設整備方針等調査検討業務を実施することにより、合理的かつ経済的な整備方針を策定することができた。 ○今後、方針結果を踏まえ、施設の整備に向けた取り組みを進める必要がある。			